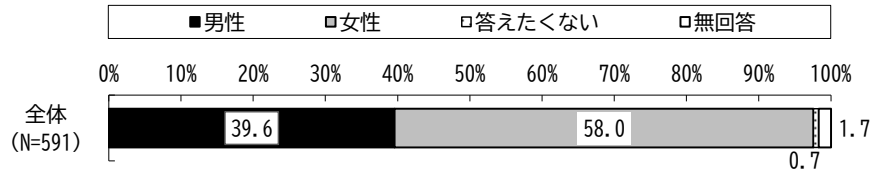


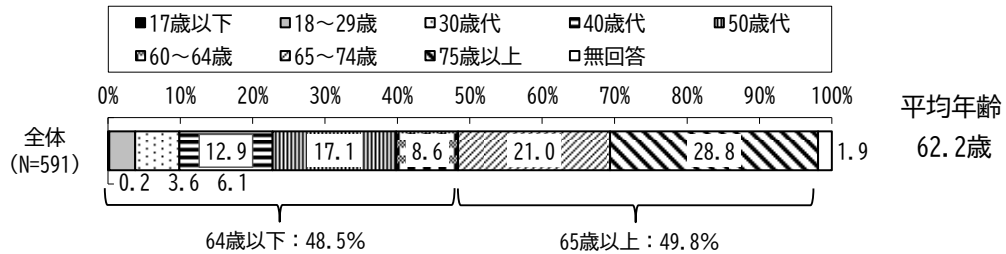
第8章 難病患者調査

1. 基本属性

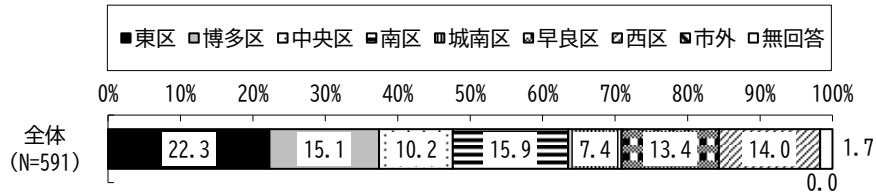
【図表8-1 性別】



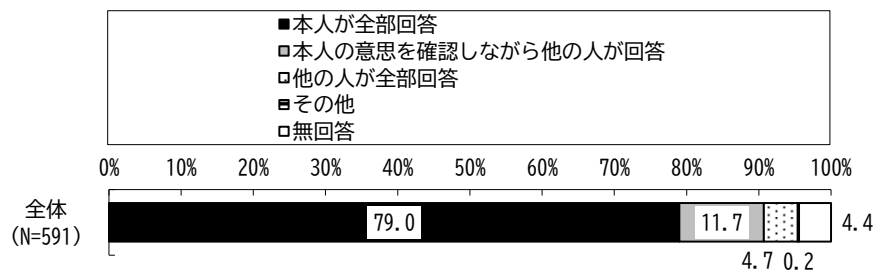
【図表8-2 年齢】



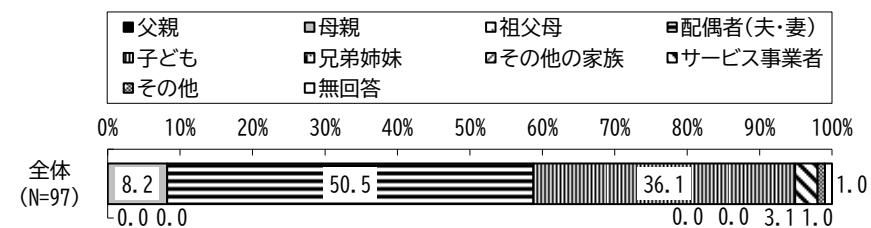
【図表8-3 居住地区】



【図表8-4 調査の回答者】



【図表8-5 調査回答者の続柄】



2. 難病の状況について

- ・疾患が発症した年齢については、「50歳代」(15.9%)が最も多く、次いで「30歳代」(13.7%)、「65～74歳」(13.4%)、「40歳代」(12.0%)となっており、平均は47.5歳である。【図表8-7】
- ・疾患の診断がついた年齢については、「50歳代」(16.8%)が最も多く、次いで「40歳代」(14.2%)、「65～74歳」(14.0%)、「30歳代」(12.5%)、「18～29歳」(11.0%)となっており、平均は50.0歳である。【図表8-8】
- ・最近6ヶ月の医療機関の受療状況については、「主に通院している」(83.8%)が8割半ばと最も多くなっている。主に入院している人(12人)の入院期間は平均年間175.7日であり、入院と通院が半々の人(23人)では、平均年間38.9日である。通院回数は、主に通院している人(495人)では、平均月1.1回であり、入院と通院が半々の人(23人)では、平均月1.7回である。また、主に往診してもらっている人(29人)の往診回数は、平均月1.6回であった。
【図表8-9、図表8-10、図表8-11、図表8-12】
- ・主な症状について、全体では「痛み」(21.7%)が最も多く、次いで「倦怠感」(19.6%)、「手足に力が入らない」(18.3%)となっている。年齢別にみると、75歳以上では「手足に力が入らない」(32.9%)の割合が他の年齢に比べて高くなっている。【図表8-15、図表8-16】
- ・身体障害者手帳について、全体では2割(20.0%)が手帳を所持しており、等級では1・2級をあわせた重度者(47.5%)が最も多くなっている。【図表8-17】
- ・身体障害者手帳所持者(118人)について、重複する障がいの有無をみると、難病以外では「肢体不自由(下肢)」(17.8%)、「肢体不自由(体幹等)」(16.1%)、「肢体不自由(上肢)」(11.9%)、「音声、言語、そしゃく機能障がい」(10.2%)が1割台みられる。【図表8-21】

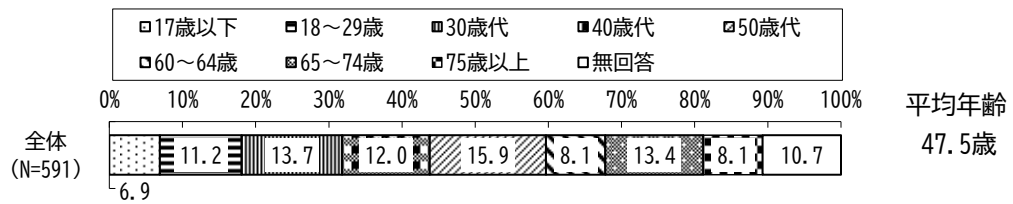
(1) 疾患名

【図表8-6 疾患名】

調査数(人)	パーキンソン病	潰瘍性大腸炎	クローン病	全身性エリテマトーデス	好酸球性副鼻腔炎	重症筋無力症	原発性胆汁性胆管炎	後縦韧带骨化症	統萎縮症(多系)	皮膚筋炎/多発性筋炎	多発性硬化症/視神経脊髄炎	特発性間質性肺炎	全身性强皮症
591	83	77	30	29	20	19	18	17	15	15	15	15	12
100.0	14.0	13.0	5.1	4.9	3.4	3.2	3.0	2.9	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0
もやもや病	特発性大腿骨頭壊死症	シエーグレン症候群	下垂体前葉機能低下症	再生不良性貧血	網膜色素変性症	サルコイドシス	多発性嚢胞腎	顕微鏡的多発血管炎	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	全身性アミロイドーシス	自己免疫性肝炎	IgA腎症	混合性結合組織病
11	10	8	8	8	7	7	7	7	7	6	6	5	5
1.9	1.7	1.4	1.4	1.4	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.0	1.0	0.8	0.8
特発性拡張型心筋症	ベーチエツト病	多系統萎縮症	肥大型心筋症	血栓性血小板減少性紫斑病	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多発性運動ニューロパチー	強直性脊椎炎	黄色靱帯骨化症	広範脊柱管狭窄症	天疱瘡	下垂体性ADH分泌異常症	慢性血栓性肺高血圧症	筋萎縮性側索硬化症
4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3
0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
多発血管炎性肉芽腫症	大脳皮質基底核変性症	神経線維腫症	成人発症スチル病	肺動脈性肺高血圧症	好酸球性消化管疾患	膿疱性乾癬(汎発型)	高安静脈炎	原発性抗リン脂質抗体症候群	シャルコー・マリー・トウース病	巨細胞性動脈炎	進行性核上性麻痺	脊髄性筋萎縮症	悪性関節リウマチ
3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1
0.5	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2
特発性門脈圧亢進症	群一次性ネフローゼ症候	ライソゾーム病	筋ジストロフィー	原発性側索硬化症	ファロー四徴症	三尖弁閉鎖症	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	性又は先天性)	ミトコンドリア病	パージャール病	巨大静脈奇形(頰部口腔咽頭びまん性病変)	後天性赤芽球癆	自己免疫性溶血性貧血
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
発作性夜間ハモグロビ	原発性免疫不全症候群	非特異性多発性小腸潰瘍症	無虹彩症	リンパ脈管筋腫症	先天性ミオパチー	スルマン病	免疫性血小板減少症	副腎白質ジストロフィー	封入体筋炎	群	クリツベル・トレノ候	無回答	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	23	
0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	3.9	

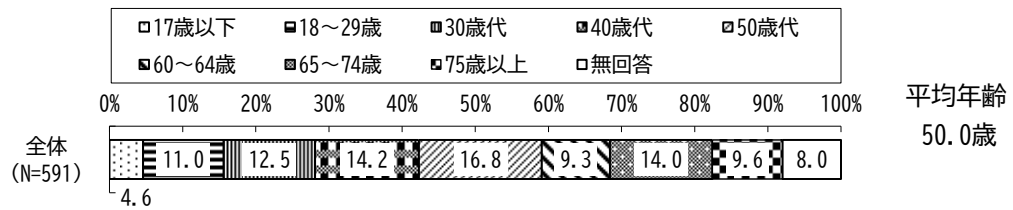
(2) 疾患が発症した年齢

【図表8-7 疾患が発症した年齢】



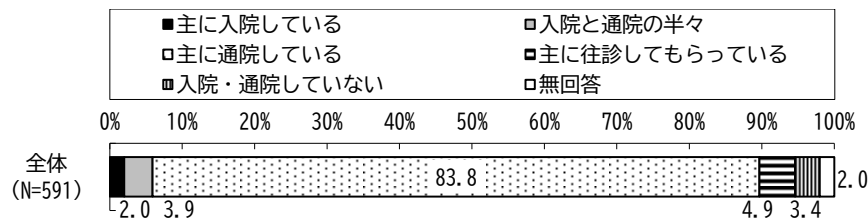
(3) 疾患の診断がついた年齢

【図表8-8 疾患の診断がついた年齢】



(4) 最近6ヶ月の医療機関の受療状況と入院期間等

【図表8-9 最近6ヶ月の医療機関の受療状況】



【図表8-10 入院期間】

(単位：上段=実数、下段=%)

	調査数	未年 満間 1 0 0 日	2年 0間 01 日0 未0 満	3年 0間 02 日0 未0 満	以年 上間 3 0 0 日	無 回 答	平均 (日)
主に入院している 人の入院期間	12 100.0	5 41.7	2 16.7	1 8.3	4 33.3	-	175.7
入院と通院の半々 の人の入院期間	23 100.0	18 78.3	2 8.7	-	-	3 13.0	38.9

【図表8-11 通院回数】

(単位：上段=実数、下段=%)

	調査数	月 1 回 未 満	月 1 回	月 2 回	月 3 回	月 4 回 以 上	無 回 答	平均 (回)
主に通院している 人の通院回数	495 100.0	152 30.7	273 55.2	16 3.2	5 1.0	24 4.8	25 5.1	1.1
入院と通院の半々 の人の通院回数	23 100.0	1 4.3	14 60.9	1 4.3	-	4 17.4	3 13.0	1.7

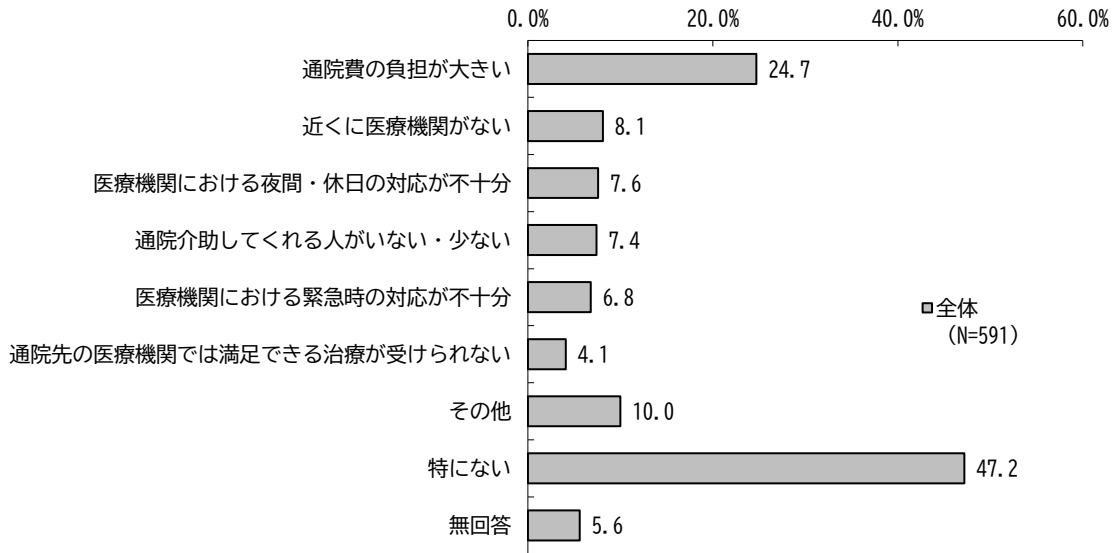
【図表8-12 往診回数】

(単位：上段=実数、下段=%)

	調査数	月 1 回 未 満	月 1 回	月 2 回	月 3 回	月 4 回 以 上	無 回 答	平均 (回)
主に往診してもらっ ている人の往診回数	29 100.0	4 13.8	10 34.5	11 37.9	-	3 10.3	1 3.4	1.6

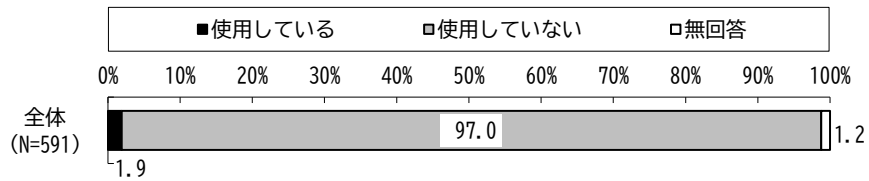
(5) 通院する上での課題や不安に感じること

【図表8-13 通院する上での課題や不安に感じること】(複数回答)



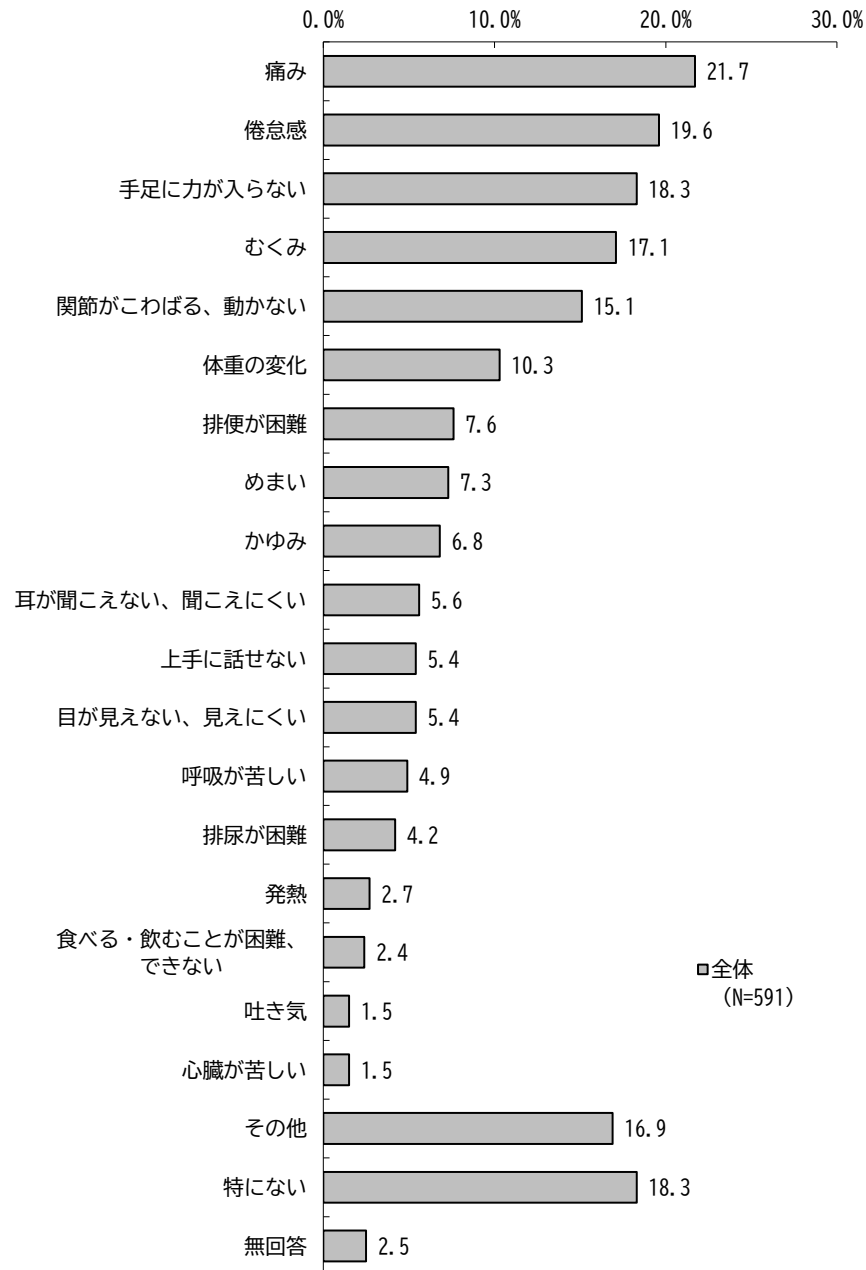
(6) 人工呼吸器使用の有無

【図表8-14 人工呼吸器使用の有無】



(7) 主な症状

【図表8-15 主な症状】(複数回答3つまで)



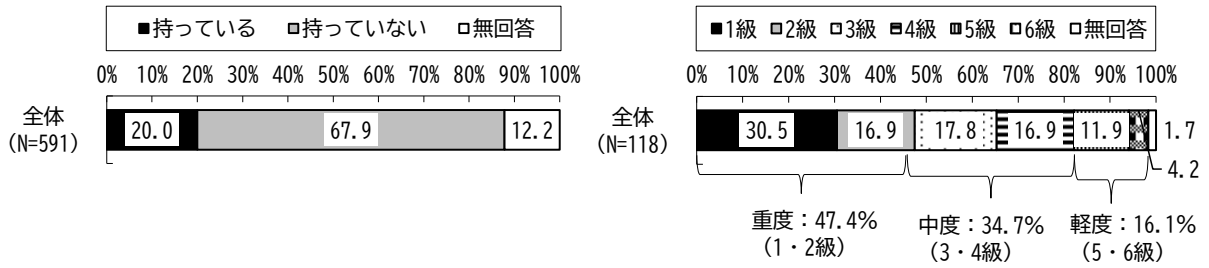
【図表8-16 年齢2区分別、年齢別 主な症状】(%)

	調査数(人)	主な症状											
		痛み	倦怠感	い手足に力が入らな	むくみ	動関節がこわばる、	体重の変化	排便が困難	めまい	かゆみ	耳が聞こえない、	上手に話せない	
全体	591	21.7	19.6	18.3	17.1	15.1	10.3	7.6	7.3	6.8	5.6	5.4	
年齢2区分	64歳以下	286	22.4	22.4	9.1	11.9	11.2	12.6	6.3	7.3	6.3	2.4	3.5
	65歳以上	294	21.1	17.3	27.6	22.4	18.7	7.8	9.2	7.1	7.1	8.5	7.5
	無回答	11	18.2	9.1	9.1	9.1	18.2	18.2	-	9.1	9.1	9.1	-
全体	591	21.7	19.6	18.3	17.1	15.1	10.3	7.6	7.3	6.8	5.6	5.4	
年齢	17歳以下	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	18~29歳	21	14.3	14.3	-	4.8	-	9.5	14.3	-	14.3	-	-
	30歳代	36	22.2	30.6	2.8	8.3	5.6	22.2	8.3	5.6	-	-	-
	40歳代	76	22.4	14.5	9.2	7.9	14.5	6.6	3.9	9.2	6.6	1.3	3.9
	50歳代	101	19.8	24.8	9.9	17.8	13.9	11.9	5.9	5.0	5.0	3.0	3.0
	60~64歳	51	31.4	27.5	15.7	11.8	7.8	17.6	5.9	13.7	9.8	5.9	7.8
	65~74歳	124	19.4	18.5	20.2	19.4	21.0	7.3	4.8	6.5	8.9	2.4	4.8
	75歳以上	170	22.4	16.5	32.9	24.7	17.1	8.2	12.4	7.6	5.9	12.9	9.4
	無回答	11	18.2	9.1	9.1	9.1	18.2	18.2	-	9.1	9.1	9.1	-

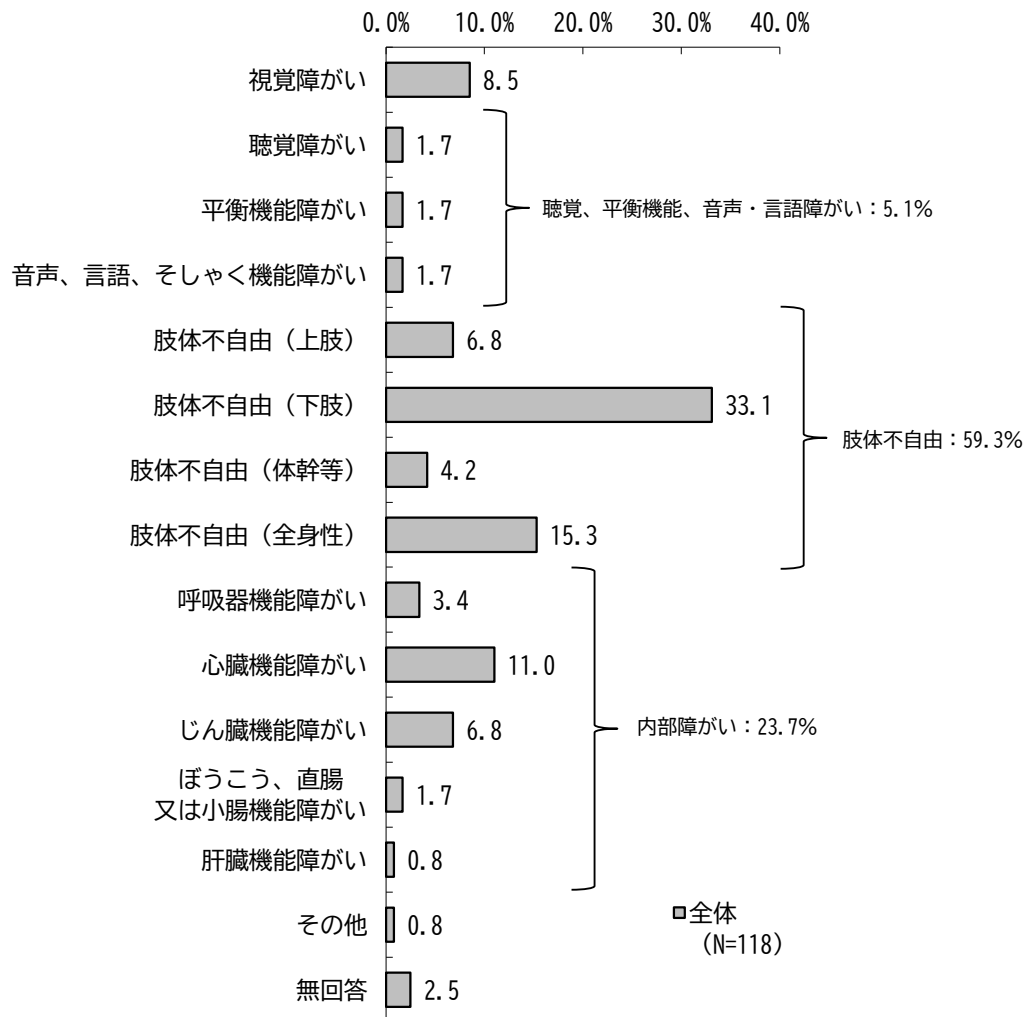
	調査数(人)	主な症状										
		え目がく見えにくい、見	呼吸が苦しい	排尿が困難	発熱	が食困難、飲むこと	吐き気	心臓が苦しい	その他	特にな	無回答	
全体	591	5.4	4.9	4.2	2.7	2.4	1.5	1.5	16.9	18.3	2.5	
年齢2区分	64歳以下	286	4.9	3.5	2.8	3.5	2.1	2.4	0.3	21.0	21.0	1.4
	65歳以上	294	5.8	6.5	5.8	2.0	2.7	0.7	2.7	13.6	15.3	3.1
	無回答	11	9.1	-	-	-	-	-	-	-	27.3	18.2
全体	591	5.4	4.9	4.2	2.7	2.4	1.5	1.5	16.9	18.3	2.5	
年齢	17歳以下	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	
	18~29歳	21	-	4.8	4.8	4.8	4.8	9.5	-	19.0	38.1	-
	30歳代	36	2.8	2.8	-	5.6	8.3	2.8	-	22.2	19.4	-
	40歳代	76	3.9	1.3	1.3	3.9	1.3	3.9	-	22.4	27.6	1.3
	50歳代	101	5.9	3.0	3.0	3.0	1.0	1.0	1.0	20.8	19.8	3.0
	60~64歳	51	7.8	7.8	5.9	2.0	-	-	-	17.6	7.8	-
	65~74歳	124	4.0	8.1	3.2	4.0	3.2	0.8	3.2	15.3	20.2	1.6
	75歳以上	170	7.1	5.3	7.6	0.6	2.4	0.6	2.4	12.4	11.8	4.1
	無回答	11	9.1	-	-	-	-	-	-	-	27.3	18.2

(8) 身体障害者手帳の有無、等級、身体障がいの部位

【図表8-17 身体障害者手帳の有無・等級】



【図表8-18 主な身体障がいの部位】



第8章 難病患者調査

【図表8-19 年齢別 身体障害者手帳の有無・等級】 (%)

	調査数 (人)	身体障害者手帳の有無			調査数 (人)	身体障害者手帳の等級							調査数 (人)	身体障害者手帳の等級 (大分類)			
		持っている	持っていない	無回答		1級	2級	3級	4級	5級	6級	無回答		(1・2級)	(3・4級)	(5・6級)	無回答
全体	591	20.0	67.9	12.2	118	30.5	16.9	17.8	16.9	11.9	4.2	1.7	118	47.5	34.7	16.1	1.7
年齢	17歳以下	1	100.0	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-
	18~29歳	21	4.8	90.5	4.8	1	100.0	-	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-
	30歳代	36	5.6	88.9	5.6	2	-	-	50.0	-	50.0	-	2	-	50.0	50.0	-
	40歳代	76	15.8	76.3	7.9	12	33.3	33.3	8.3	8.3	16.7	-	12	66.7	16.7	16.7	-
	50歳代	101	17.8	78.2	4.0	18	22.2	22.2	16.7	16.7	16.7	5.6	18	44.4	33.3	22.2	-
	60~64歳	51	31.4	60.8	7.8	16	37.5	6.3	12.5	25.0	12.5	6.3	16	43.8	37.5	18.8	-
	65~74歳	124	21.8	62.9	15.3	27	18.5	11.1	18.5	18.5	11.1	3.7	27	29.6	37.0	29.6	3.7
	75歳以上	170	22.9	57.1	20.0	39	35.9	17.9	23.1	17.9	2.6	-	39	53.8	41.0	2.6	2.6
無回答	11	18.2	63.6	18.2	2	50.0	50.0	-	-	-	-	2	100.0	-	-	-	

【図表8-20 年齢別 主な身体障がいの部位】 (%)

	調査数 (人)	主な身体障がいの部位														無回答
		視覚障がい	聴覚障がい	平衡機能障がい	しゃべり、音声、言語、そい	肢(肢)体不自由(上)	肢(肢)体不自由(下)	等肢(肢)体不自由(体幹)	性肢(肢)体不自由(全身)	呼吸器機能障がい	心臓機能障がい	じん臓機能障がい	ぼうこう、直腸又	肝臓機能障がい	その他	
全体	118	8.5	1.7	1.7	1.7	6.8	33.1	4.2	15.3	3.4	11.0	6.8	1.7	0.8	0.8	2.5
年齢	17歳以下	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	18~29歳	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30歳代	2	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40歳代	12	8.3	8.3	-	-	25.0	16.7	8.3	16.7	-	16.7	-	-	-	-
	50歳代	18	11.1	-	-	-	11.1	44.4	5.6	16.7	-	11.1	-	-	-	-
	60~64歳	16	-	6.3	-	6.3	-	37.5	-	6.3	-	18.8	6.3	-	-	-
	65~74歳	27	7.4	-	3.7	3.7	3.7	44.4	7.4	14.8	3.7	3.7	-	-	-	3.7
	75歳以上	39	12.8	-	-	-	2.6	25.6	2.6	15.4	7.7	15.4	7.7	2.6	2.6	-
無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-

	調査数 (人)	主な身体障がいの部位 (大分類)					
		視覚障がい	音聴覚、言語、平衡機能障がい	肢(肢)体不自由	内部障がい	その他	無回答
全体	118	8.5	5.1	59.3	23.7	0.8	2.5
年齢	17歳以下	1	-	100.0	-	-	-
	18~29歳	1	-	100.0	-	-	-
	30歳代	2	-	50.0	50.0	-	-
	40歳代	12	8.3	8.3	66.7	16.7	-
	50歳代	18	11.1	-	77.8	11.1	-
	60~64歳	16	-	12.5	43.8	43.8	-
	65~74歳	27	7.4	7.4	70.4	7.4	3.7
	75歳以上	39	12.8	-	46.2	35.9	-
無回答	2	-	-	50.0	50.0	-	

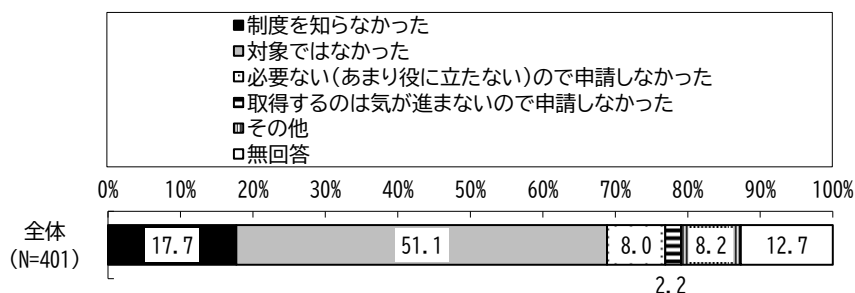
【図表8-21 主な身体障がいの部位別 主な身体障がいの部位と重複する障がい】 (%)

	調査数 (人)	主な身体障がいの部位と重複する障がい											
		主な障がい以外はない	視覚障がい	聴覚障がい	平衡機能障がい	音声、言語、そしゃく機能障がい	肢体不自由 (上肢)	肢体不自由 (下肢)	肢体不自由 (体幹等)	肢体不自由 (全身性)	呼吸器機能障がい	心臓機能障がい	
全体	118	28.0	0.8	1.7	8.5	10.2	11.9	17.8	16.1	1.7	-	0.8	
主な身体障がいの部位	視覚障がい	10	50.0	-	10.0	10.0	-	-	10.0	10.0	-	-	-
	聴覚障がい	2	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-
	平衡機能障がい	2	-	-	-	-	100.0	50.0	100.0	100.0	50.0	-	-
	音声、言語、そしゃく機能障がい	2	-	-	-	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-
	肢体不自由 (上肢)	8	-	-	-	-	-	-	62.5	12.5	-	-	-
	肢体不自由 (下肢)	39	33.3	-	-	2.6	2.6	12.8	-	10.3	-	-	-
	肢体不自由 (体幹等)	5	-	-	-	60.0	40.0	20.0	40.0	-	-	-	-
	肢体不自由 (全身性)	18	16.7	-	5.6	11.1	33.3	33.3	33.3	44.4	-	-	-
	呼吸器機能障がい	4	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	心臓機能障がい	13	46.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	じん臓機能障がい	8	50.0	-	-	12.5	-	-	12.5	-	-	-	-
	ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	肝臓機能障がい	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0
その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無回答	3	-	-	-	33.3	-	33.3	66.7	66.7	33.3	-	-	

	調査数 (人)	主な身体障がいの部位と重複する障がい									
		じん臓機能障がい	ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい	肝臓機能障がい	知的障がい	精神障がい	発達障がい	高次脳機能障がい	難病	その他	無回答
全体	118	-	1.7	1.7	1.7	5.1	1.7	2.5	44.9	4.2	0.8
主な身体障がいの部位	視覚障がい	10	-	-	10.0	-	-	-	20.0	10.0	-
	聴覚障がい	2	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-
	平衡機能障がい	2	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-
	音声、言語、そしゃく機能障がい	2	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-
	肢体不自由 (上肢)	8	-	-	-	12.5	12.5	-	12.5	25.0	-
	肢体不自由 (下肢)	39	-	2.6	-	-	7.7	2.6	-	41.0	7.7
	肢体不自由 (体幹等)	5	-	-	-	-	-	-	80.0	-	-
	肢体不自由 (全身性)	18	-	5.6	-	-	5.6	5.6	5.6	72.2	-
	呼吸器機能障がい	4	-	-	-	-	25.0	-	-	50.0	-
	心臓機能障がい	13	-	-	7.7	7.7	-	-	-	30.8	7.7
	じん臓機能障がい	8	-	-	-	-	-	-	-	37.5	-
	ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい	2	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-
	肝臓機能障がい	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	
無回答	3	-	-	-	-	-	-	-	66.7	-	

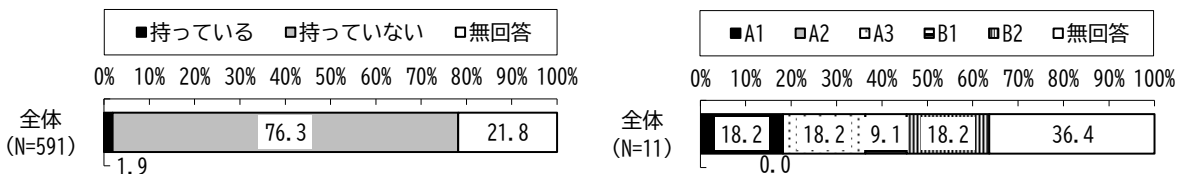
(9) 身体障害者手帳を持っていない理由

【図表8-22 身体障害者手帳を持っていない理由】



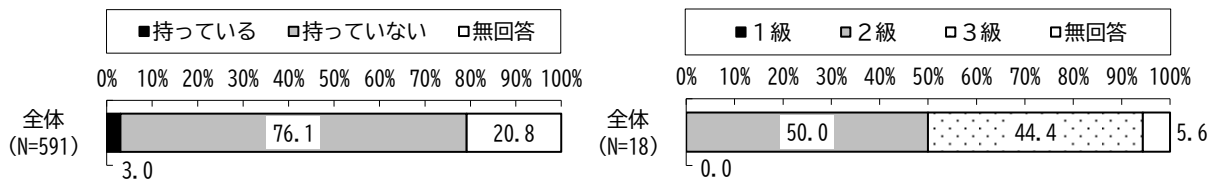
(10) 療育手帳の有無、判定

【図表8-23 療育手帳の有無・判定】



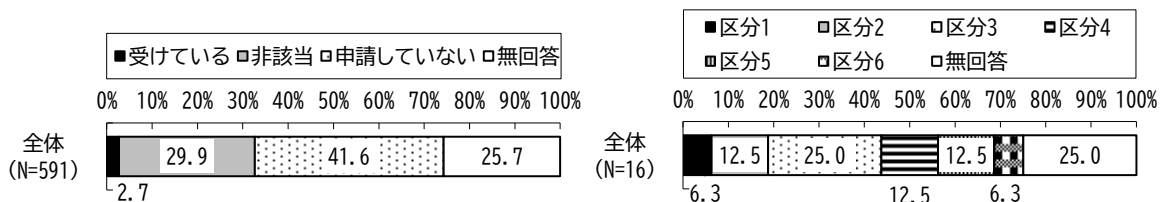
(11) 精神障害者保健福祉手帳の有無、等級

【図表8-24 精神障害者保健福祉手帳の有無・等級】



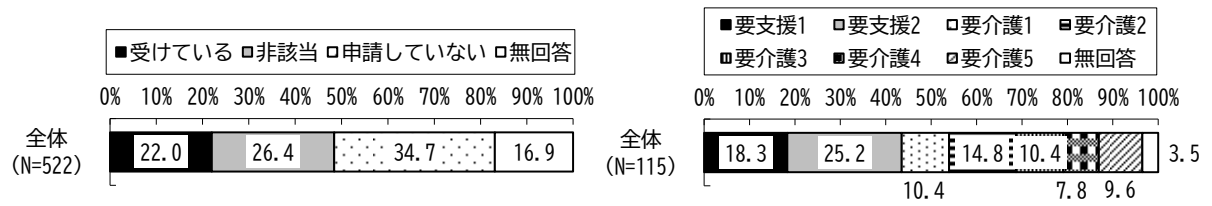
(12) 障がい支援区分の認定状況、判定

【図表8-25 障がい支援区分の認定状況、判定】



(13) 要介護認定の認定状況、判定 (40歳以上)

【図表8-26 要介護認定の認定状況、判定】

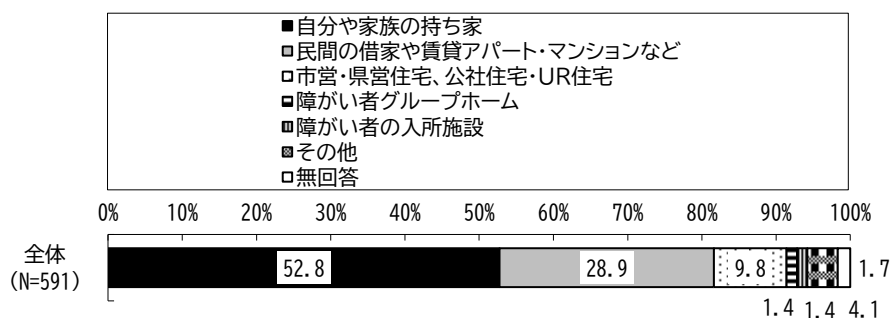


3. 生活の状況について

- ・世帯状況を年齢別にみると、60歳代以上では「夫婦のみ」の割合が高くなっている。また30～50歳代までは「二世帯同居（子と本人）」の割合が高くなっている。【図表8-30】
- ・主な介助者を年齢別にみると、50歳代以下では「世話をしてもらう必要がない」が6割を超えている。また、60歳以上では「配偶者」の割合が高くなっている。【図表8-33】
- ・主な介助者の年齢を障がい者本人の年齢別にみると、65歳代以上では本人の年齢と介助者の年齢が同年代である割合が高くなっている。【図表8-34】

(1) 住まいの形態

【図表8-27 住まいの形態】

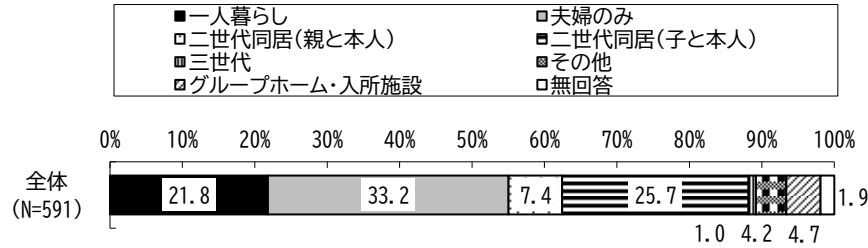


【図表8-28 年齢別 住まいの形態】 (%)

	調査数 (人)	住まいの形態						
		自分や家族の持ち家	民間の借家や賃貸アパート・マンションなど	市営・県営住宅、公社住宅・UR住宅	障がい者グループホーム	障がい者の入所施設	その他	無回答
全体	591	52.8	28.9	9.8	1.4	1.4	4.1	1.7
年齢	17歳以下	1	100.0	-	-	-	-	-
	18～29歳	21	33.3	52.4	14.3	-	-	-
	30歳代	36	19.4	69.4	8.3	2.8	-	-
	40歳代	76	47.4	42.1	2.6	1.3	1.3	2.6
	50歳代	101	49.5	38.6	6.9	3.0	-	1.0
	60～64歳	51	54.9	29.4	9.8	-	-	3.9
	65～74歳	124	59.7	17.7	15.3	-	1.6	2.4
	75歳以上	170	62.4	12.4	10.0	1.8	2.9	9.4
	無回答	11	27.3	54.5	18.2	-	-	-

(2) 同居家族の状況

【図表8-29 世帯状況】

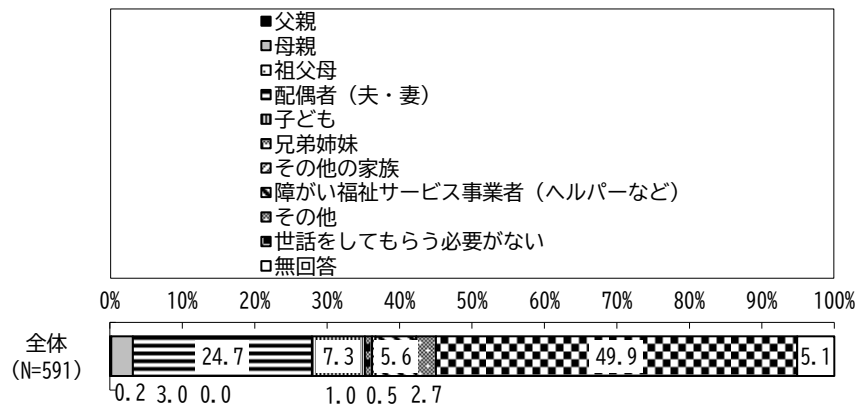


【図表8-30 年齢別 世帯状況】 (%)

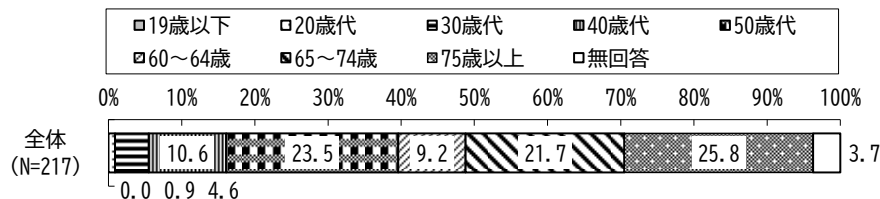
	調査数 (人)	世帯状況							
		一人暮らし	夫婦のみ	(親と本人同居)	(子と本人同居)	三世代	その他	入所施設・グループホーム	無回答
全体	591	21.8	33.2	7.4	25.7	1.0	4.2	4.7	1.9
年齢	17歳以下	1	-	-	100.0	-	-	-	-
	18~29歳	21	28.6	4.8	52.4	4.8	4.8	-	-
	30歳代	36	25.0	16.7	13.9	33.3	-	8.3	2.8
	40歳代	76	15.8	21.1	11.8	40.8	-	3.9	2.6
	50歳代	101	23.8	20.8	10.9	30.7	4.0	5.0	4.0
	60~64歳	51	25.5	43.1	7.8	15.7	2.0	3.9	-
	65~74歳	124	24.2	45.2	1.6	20.2	-	4.8	1.6
	75歳以上	170	18.8	40.6	-	25.3	-	2.9	11.2
	無回答	11	27.3	45.5	9.1	9.1	-	-	-

(3) 主な介助者の状況

【図表8-31 主な介助者】



【図表8-32 主な介助者(サービス事業者、その他以外)の年齢】



【図表8-33 年齢別 主な介助者】(%)

	調査数(人)	主な介助者											
		父親	母親	祖父母	配偶者(夫・妻)	子ども	兄弟姉妹	その他の家族	障害者(ヘルパーなど)	障がい福祉サービス	その他	世話をしてもらわない	無回答
全体	591	0.2	3.0	-	24.7	7.3	1.0	0.5	5.6	2.7	49.9	5.1	
年齢	17歳以下	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	18~29歳	21	-	19.0	-	-	-	4.8	-	-	76.2	-	
	30歳代	36	2.8	13.9	-	8.3	-	-	2.8	-	72.2	-	
	40歳代	76	-	3.9	-	15.8	-	1.3	-	2.6	72.4	1.3	
	50歳代	101	-	5.0	-	17.8	2.0	2.0	1.0	3.0	63.4	3.0	
	60~64歳	51	-	-	-	35.3	2.0	-	-	2.0	5.9	45.1	9.8
	65~74歳	124	-	-	-	27.4	5.6	1.6	-	2.4	4.0	50.0	8.9
	75歳以上	170	-	-	-	34.7	18.8	0.6	0.6	13.5	1.8	24.1	5.9
無回答	11	-	-	-	18.2	9.1	-	-	-	-	72.7	-	

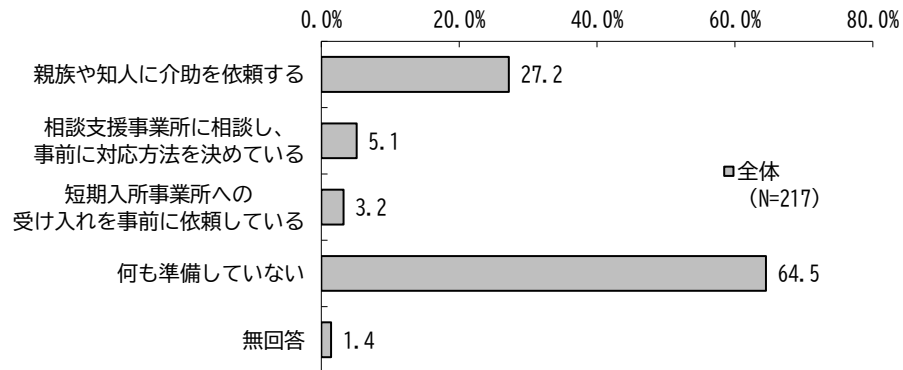
【図表8-34 年齢別 主な介助者(サービス事業者、その他以外)の年齢】(%)

	調査数(人)	主な介助者(サービス事業者、その他以外)の年齢								
		19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	65歳代	75歳以上	無回答
全体	217	-	0.9	4.6	10.6	23.5	9.2	21.7	25.8	3.7
年齢	17歳以下	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	18~29歳	5	-	-	-	-	100.0	-	-	-
	30歳代	9	-	11.1	22.2	11.1	-	22.2	33.3	-
	40歳代	16	-	-	12.5	56.3	12.5	-	6.3	12.5
	50歳代	28	-	3.6	7.1	10.7	50.0	7.1	7.1	14.3
	60~64歳	19	-	-	5.3	-	26.3	47.4	15.8	-
	65~74歳	43	-	-	7.0	7.0	4.7	7.0	53.5	16.3
	75歳以上	93	-	-	-	6.5	23.7	4.3	16.1	44.1
無回答	3	-	-	-	-	33.3	-	-	66.7	

(4) 介助者不在時の緊急時への準備

問15 介助者が病気や事故で不在となった場合の緊急時の対応を事前に準備していますか。
(○はあてはまるものすべて)

【図表8-35 介助者不在時の緊急時への準備】



【図表8-36 年齢別 介助者不在時の緊急時への準備】 (%)

	調査数 (人)	介助者不在時の緊急時への準備					
		親族や知人に介助を依頼する	に相談支援事業所に相談し、事前に対応方法を決めている	短期入所事業所への受け入れを事前に依頼している	何も準備していない	無回答	
全体	217	27.2	5.1	3.2	64.5	1.4	
年齢	17歳以下	1	-	100.0	-	-	-
	18~29歳	5	40.0	-	-	60.0	-
	30歳代	9	55.6	-	-	44.4	-
	40歳代	16	25.0	6.3	-	68.8	-
	50歳代	28	28.6	-	-	67.9	3.6
	60~64歳	19	31.6	-	-	68.4	-
	65~74歳	43	18.6	4.7	2.3	74.4	2.3
	75歳以上	93	26.9	7.5	6.5	60.2	1.1
無回答	3	33.3	-	-	66.7	-	

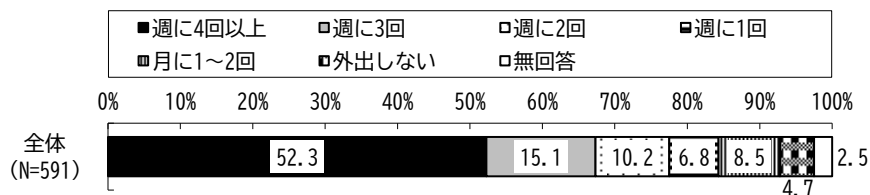
4. 外出の状況について

・外出の頻度について、全体では「週に4回以上」(52.3%)が最も多く、半数を超えている。年齢別にみると、年齢が若くなるほど「週に4回以上」の割合が高くなっている。
【図表8-37、図表8-38】
 ・外出時に不便や困難を感じることにについて、全体では「歩道に段差が多い」(26.2%)が最も多く、次いで「歩行者や走行自転車のマナーの悪さ」(22.2%)、「歩道がない道路に危険を感じる」(18.8%)となっている。一方、「特にない」(35.2%)が3割半ばとなっている。**【図表8-43】**

(1) 外出の頻度

問16 あなたは、通勤や通学、通所、買い物、通院、レジャーなどの外出を1ヶ月にどのくらいしていますか。付き添い者と一緒に外出する場合も含めてお答えください。
 (○は1つだけ)

【図表8-37 外出の頻度】



【図表8-38 年齢別 外出の頻度】 (%)

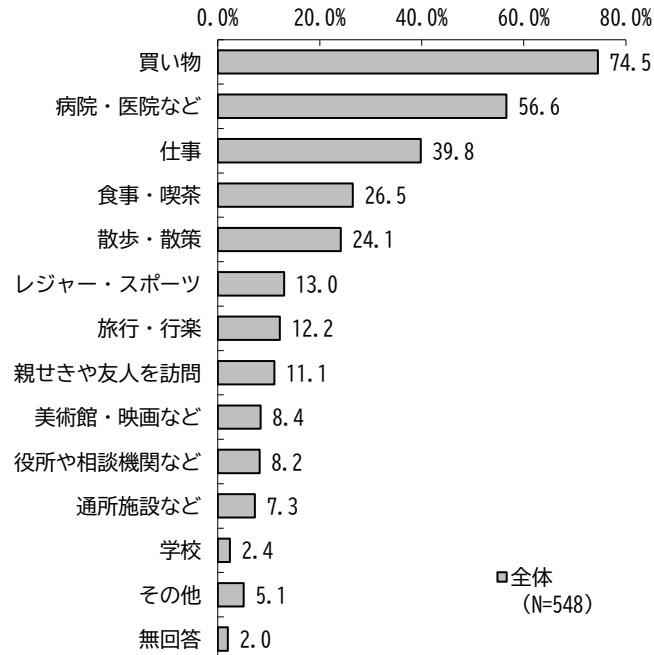
	調査数 (人)	外出の頻度							
		週に4回以上	週に3回	週に2回	週に1回	月に1~2回	外出しない	無回答	
全体	591	52.3	15.1	10.2	6.8	8.5	4.7	2.5	
年齢	17歳以下	1	100.0	-	-	-	-	-	-
	18~29歳	21	81.0	4.8	9.5	4.8	-	-	-
	30歳代	36	88.9	-	-	5.6	5.6	-	-
	40歳代	76	78.9	5.3	3.9	2.6	6.6	1.3	1.3
	50歳代	101	74.3	12.9	5.0	5.0	2.0	1.0	-
	60~64歳	51	58.8	5.9	9.8	11.8	7.8	2.0	3.9
	65~74歳	124	39.5	26.6	12.1	8.1	4.8	4.8	4.0
	75歳以上	170	24.1	20.0	15.9	7.1	18.2	11.2	3.5
	無回答	11	36.4	9.1	27.3	18.2	-	-	9.1

(2) 主な外出先

[問16で「1」～「5」を選ばれた方におたずねします]

問16-1 どのようなところに外出することが多いですか。(○はあてはまるものすべて)

【図表8-39 主な外出先】



【図表8-40 年齢2区分別 主な外出先】 (%)

	調査数 (人)	主な外出先														
		買い物	病院・医院など	仕事	食事・喫茶	散歩・散策	レジャー・スポーツ	旅行・行楽	親せきや友人を訪問	美術館・映画など	役所や相談機関など	通所施設など	学校	その他	無回答	
全体	548	74.5	56.6	39.8	26.5	24.1	13.0	12.2	11.1	8.4	8.2	7.3	2.4	5.1	2.0	
年齢区分	64歳以下	280	78.2	46.4	62.5	31.1	22.5	17.1	17.9	15.7	10.0	8.6	2.5	4.3	4.6	1.1
	65歳以上	258	70.5	67.4	15.1	21.7	25.6	7.8	6.2	6.2	6.6	7.0	12.0	0.4	5.8	3.1
	無回答	10	70.0	60.0	40.0	20.0	30.0	30.0	10.0	10.0	10.0	30.0	20.0	-	-	-

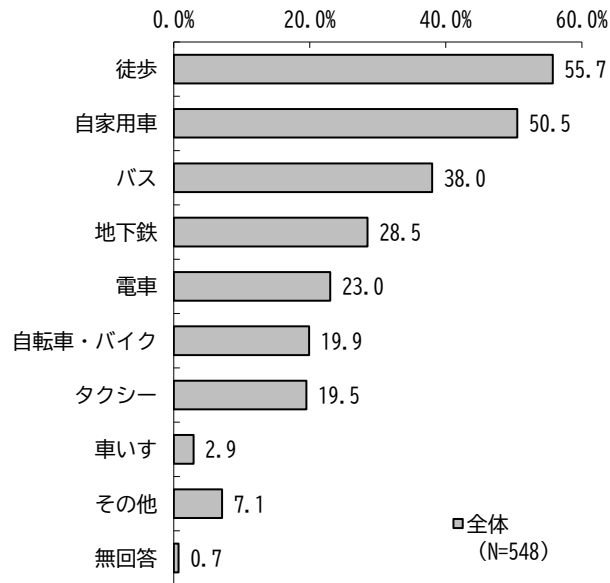
(3) 外出時の移動手段

[問16で「1」～「5」を選ばれた方におたずねします]

問16-2 どのような方法で、あるいはどのような移動手段を使って外出しますか。

(○はあてはまるものすべて)

【図表8-41 外出時の移動手段】



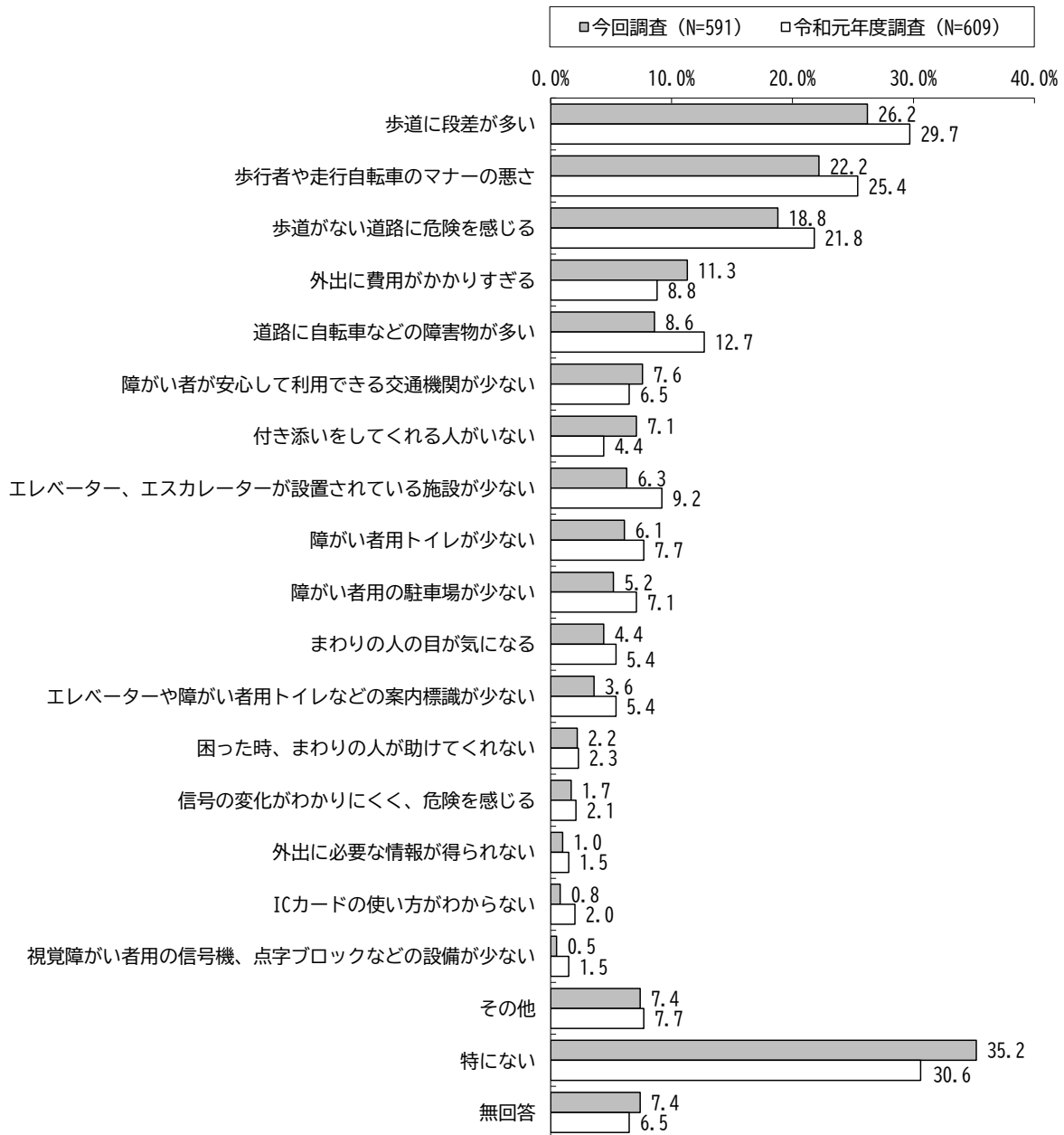
【図表8-42 年齢別 外出時の移動手段】 (%)

	調査数 (人)	外出時の移動手段									
		徒歩	自家用車	バス	地下鉄	電車	自転車・バイク	タクシー	車いす	その他	無回答
全体	548	55.7	50.5	38.0	28.5	23.0	19.9	19.5	2.9	7.1	0.7
年齢	17歳以下	1	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-
	18～29歳	21	71.4	42.9	42.9	52.4	38.1	42.9	4.8	-	9.5
	30歳代	36	58.3	55.6	47.2	36.1	27.8	27.8	5.6	-	-
	40歳代	74	68.9	58.1	37.8	43.2	31.1	39.2	9.5	1.4	5.4
	50歳代	100	49.0	57.0	30.0	29.0	37.0	19.0	12.0	-	3.0
	60～64歳	48	54.2	62.5	33.3	35.4	22.9	16.7	12.5	2.1	-
	65～74歳	113	62.8	54.0	47.8	30.1	16.8	21.2	24.8	4.4	6.2
	75歳以上	145	45.5	37.2	34.5	10.3	10.3	5.5	33.1	5.5	15.2
無回答	10	60.0	20.0	40.0	50.0	30.0	20.0	30.0	-	10.0	

(4) 外出時に不便や困難を感じること

問17 あなたは、外出する時、どのようなことに不便や困難を感じますか。(○は5つまで)

【図表8-43 外出時に不便や困難を感じること】



【図表8-44 年齢別 外出時に不便や困難を感じる事】(%)

	調査数(人)	外出時に不便や困難を感じる事										
		歩道に段差が多い	歩行者や走行自転車のマナーの悪さ	歩道がない道路に危険を感じる	外出に費用がかかりすぎ	道路に自転車などの障害物が多い	障がい者が安心して利用できる交通機関が少ない	付加価値をしてくれる人がいない	エレベーター、エスカレーターが設置されていない	障がい者用トイレが少ない	障がい者用の駐車場が少ない	
全体	591	26.2	22.2	18.8	11.3	8.6	7.6	7.1	6.3	6.1	5.2	
年齢	17歳以下	1	100.0	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-
	18～29歳	21	19.0	19.0	14.3	4.8	-	-	4.8	-	4.8	4.8
	30歳代	36	-	13.9	5.6	5.6	8.3	2.8	2.8	5.6	8.3	2.8
	40歳代	76	11.8	15.8	15.8	7.9	7.9	3.9	3.9	5.3	1.3	-
	50歳代	101	19.8	23.8	11.9	10.9	5.9	6.9	5.9	9.9	4.0	7.9
	60～64歳	51	31.4	27.5	25.5	3.9	9.8	7.8	5.9	15.7	13.7	9.8
	65～74歳	124	34.7	25.8	21.8	8.9	11.3	7.3	4.8	4.8	6.5	5.6
	75歳以上	170	34.1	21.8	22.4	18.8	9.4	11.2	12.9	4.1	7.1	5.3
無回答	11	36.4	27.3	27.3	18.2	9.1	9.1	-	-	-	-	

	調査数(人)	外出時に不便や困難を感じる事										
		まわりの人の目が気になる	エレベーターなどの案内標識が少くない	困った時、まわりの人が助けてくれない	信号の変化がわかりにくい	外出に必要な情報が得られない	ICカードの使い方がわからない	視覚障害者用の信号の設備が少ない	その他	特にない	無回答	
全体	591	4.4	3.6	2.2	1.7	1.0	0.8	0.5	7.4	35.2	7.4	
年齢	17歳以下	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	18～29歳	21	4.8	-	9.5	-	-	-	14.3	47.6	-	-
	30歳代	36	8.3	-	-	-	2.8	-	5.6	52.8	8.3	-
	40歳代	76	3.9	2.6	-	1.3	-	1.3	11.8	56.6	3.9	-
	50歳代	101	5.9	3.0	4.0	1.0	1.0	-	5.9	42.6	7.9	-
	60～64歳	51	5.9	5.9	2.0	5.9	2.0	-	13.7	23.5	5.9	-
	65～74歳	124	3.2	4.0	1.6	2.4	0.8	3.2	4.0	30.6	7.3	-
	75歳以上	170	3.5	4.7	2.4	1.2	1.2	0.6	0.6	6.5	22.9	10.6
無回答	11	-	-	-	-	-	-	-	9.1	36.4	-	

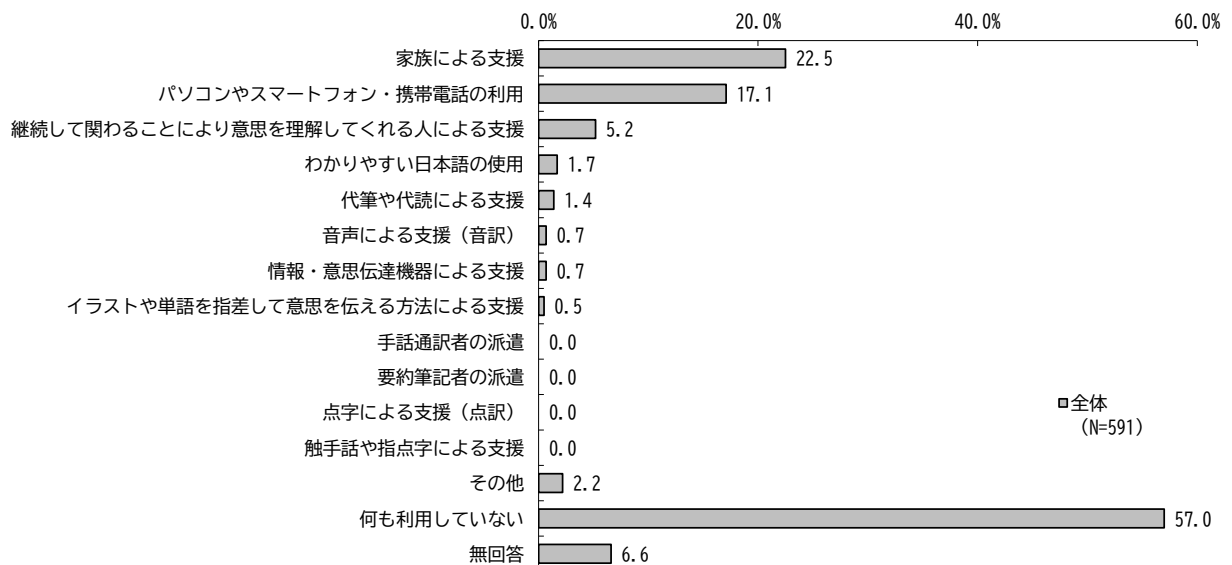
5. コミュニケーションについて

- ・利用しているコミュニケーション支援については、「何も利用していない」(57.0%)が6割弱と最も多く、次いで「家族による支援」(22.5%)、「パソコンやスマートフォン・携帯電話の利用」(17.1%)となっている。【図表8-45】
- ・コミュニケーションで困っていることの内容について、全体では「声や言葉がでにくいため、自分の思いが伝わりづらい」(47.7%)が最も多く、次いで「相手の話が聞き取りづらい」(32.7%)となっている。【図表8-48】

(1) 利用しているコミュニケーション支援

問18 あなたは、普段、どのようなコミュニケーション（意思疎通）の支援を利用していますか。（○はあてはまるものすべて）

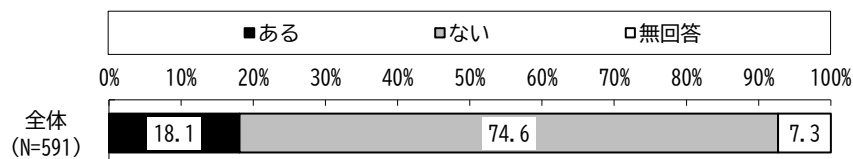
【図表8-45 利用しているコミュニケーション支援】



(2) コミュニケーションで困っていることの有無

問19 あなたは、コミュニケーション（意思疎通）する上で、困っていることがありますか。（○は1つだけ）

【図表8-46 コミュニケーションで困っていることの有無】



【図表8-47 年齢別 コミュニケーションで困っていることの有無】(%)

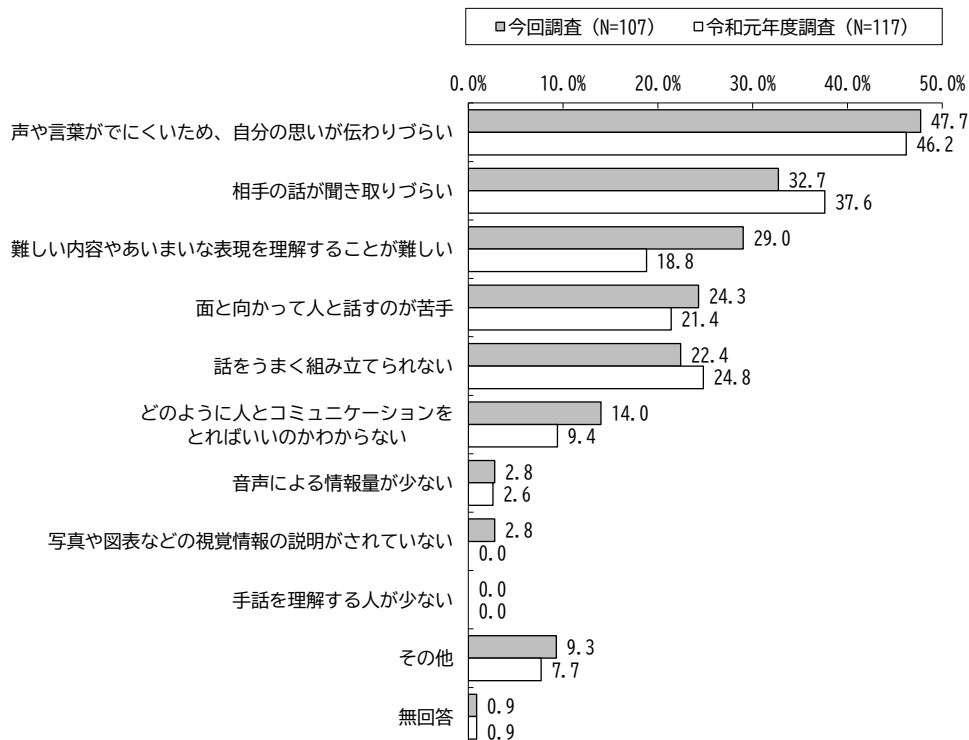
		調査数 (人)	コミュニケーションで 困っていることの有無		
			ある	ない	無回答
全体		591	18.1	74.6	7.3
年齢	17歳以下	1	-	100.0	-
	18～29歳	21	9.5	85.7	4.8
	30歳代	36	16.7	77.8	5.6
	40歳代	76	15.8	81.6	2.6
	50歳代	101	11.9	80.2	7.9
	60～64歳	51	13.7	82.4	3.9
	65～74歳	124	16.1	76.6	7.3
	75歳以上	170	27.6	62.9	9.4
	無回答	11	9.1	63.6	27.3

(3) コミュニケーションで困っていること

[問19で「1」を選ばれた方におたずねします]

問19-1 どのようなことで困っていますか。(○はあてはまるものすべて)

【図表8-48 コミュニケーションで困っていること】

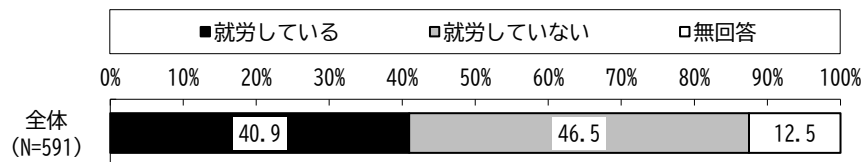


6. 就労の状況について

- ・就労の有無について、全体では「就労している」(40.9%)が約4割となっている。年齢別にみると、18～40歳代では「就労している」の割合が7割以上と高くなっている。【図表8-49、図表8-51】
- ・今後、働きたい(働き続けたい)と考えている人は、回答者全体の過半数(51.8%)を占めている。年齢別にみると、64歳以下では就労意向が高くなっており、特に50歳代以下では、その割合が7割を超えている。【図表8-56、図表8-57】
- ・難病患者の就労に対する社会の理解度について、全体では「あまりあると思わない」(20.5%)と「あると思わない」(7.6%)をあわせた『理解があると思わない』人(28.1%)が約3割となっている。社会の理解があると思わない理由について、全体では「雇用・労働条件の整備が進んでいないため」と「障がいへの理解が進んでいないため」(ともに48.2%)が最も多く、次いで、「難病患者の働く場(雇用機会)が少ないため」(47.6%)、「難病患者の雇用に関する制度が不十分なため」(46.4%)となっている。【図表8-58、図表8-60】
- ・難病患者の就労支援として必要なことについて、全体では「調子の悪いときに休みを取りやすくする」(61.3%)が最も多く、次いで「短時間勤務などの労働(作業)時間の配慮」(41.3%)、「在宅勤務」(40.4%)、「通院時間の確保・服薬管理など医療上の配慮」(34.5%)となっている。年齢別にみると、60～64歳では「通院時間の確保・服薬管理など医療上の配慮」(47.1%)の割合が高くなっている。【図表8-62、図表8-63】

(1) 就労の有無、就労形態

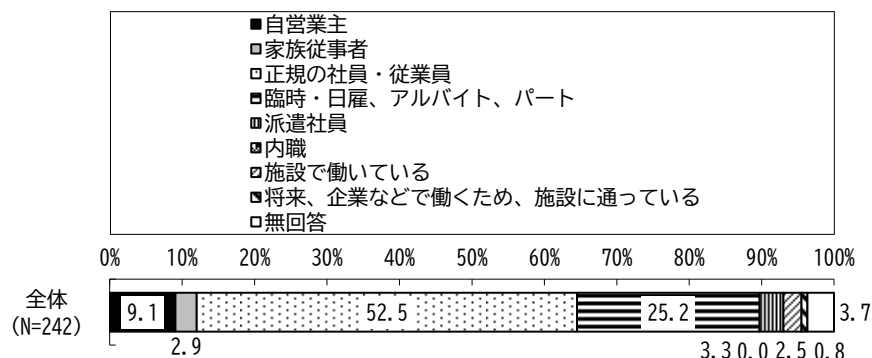
【図表8-49 就労の有無】



[現在就労している方のみお答えください]

問20 あなたの就労形態は何ですか。(○は1つだけ)

【図表8-50 就労形態】



【図表8-51 年齢別 就労の有無、就労形態】(%)

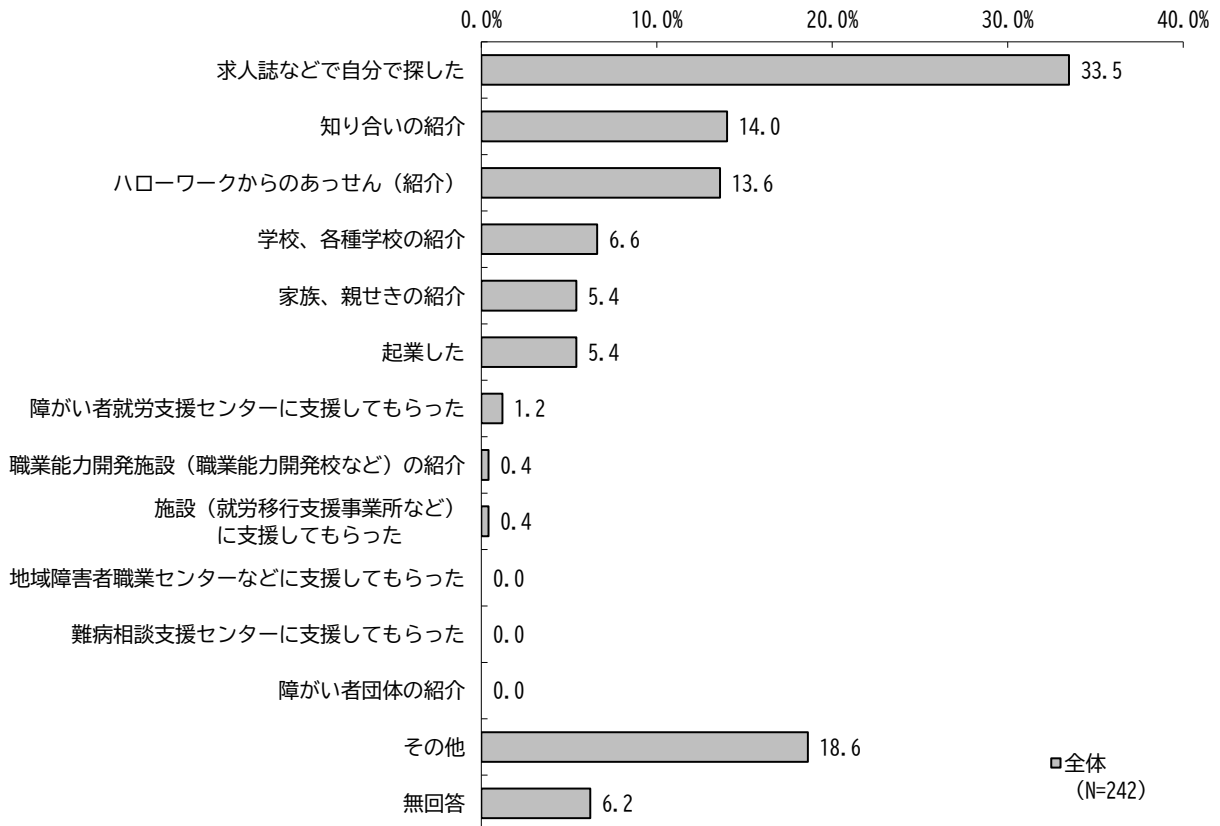
	調査数(人)	就労の有無			調査数(人)	就労形態									
		就労している	就労していない	無回答		自営業主	家族従事者	正規の社員・従業員	ト、パート 臨時・日雇、 アルバイト	派遣社員	内職	施設で働いている	将来、企業などで働いた め、施設に通っている	無回答	
全体	591	40.9	46.5	12.5	242	9.1	2.9	52.5	25.2	3.3	-	2.5	0.8	3.7	
年齢	17歳以下	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	18~29歳	21	71.4	4.8	23.8	15	-	-	60.0	40.0	-	-	-	-	-
	30歳代	36	80.6	16.7	2.8	29	3.4	-	48.3	31.0	6.9	-	3.4	3.4	3.4
	40歳代	76	72.4	25.0	2.6	55	9.1	-	69.1	16.4	-	-	3.6	1.8	-
	50歳代	101	64.4	31.7	4.0	65	6.2	3.1	64.6	21.5	3.1	-	1.5	-	-
	60~64歳	51	43.1	47.1	9.8	22	13.6	-	59.1	13.6	9.1	-	4.5	-	-
	65~74歳	124	23.4	63.7	12.9	29	6.9	10.3	20.7	44.8	6.9	-	3.4	-	6.9
	75歳以上	170	12.9	64.7	22.4	22	27.3	9.1	13.6	27.3	-	-	-	-	22.7
無回答	11	45.5	36.4	18.2	5	20.0	-	40.0	20.0	-	-	-	-	20.0	

(2) 仕事を探した方法

[現在就労している方のみお答えください]

問21 どのような方法で仕事を探しましたか。(○はあてはまるものすべて)

【図表8-52 仕事を探した方法】



【図表8-53 年齢別 仕事を探した方法】(%)

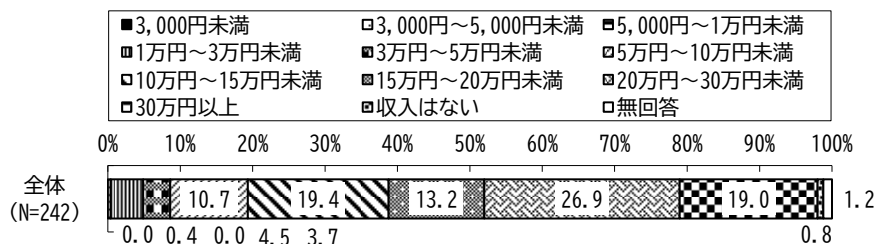
	調査数(人)	仕事を探した方法													
		求人誌などで自分で探した	知り合いの紹介	ハローワークからのあっせん(紹介)	学校、各種学校の紹介	家族、親せきの紹介	起業した	障がい者就労支援センターに支援してもらった	職業能力開発施設(職業能力開発校など)の紹介	施設(就労移行支援事業所など)に支援してもらった	地域障害者職業センターなどに支援してもらった	難病相談支援センターに支援してもらった	障がい者団体の紹介	その他	無回答
全体	242	33.5	14.0	13.6	6.6	5.4	5.4	1.2	0.4	0.4	-	-	-	18.6	6.2
年齢	17歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	18~29歳	15	60.0	20.0	-	6.7	13.3	-	-	-	-	-	-	6.7	-
	30歳代	29	41.4	10.3	13.8	10.3	6.9	3.4	3.4	3.4	-	-	-	13.8	-
	40歳代	55	36.4	12.7	18.2	5.5	7.3	5.5	-	-	1.8	-	-	23.6	1.8
	50歳代	65	35.4	12.3	13.8	6.2	6.2	1.5	1.5	-	-	-	-	24.6	3.1
	60~64歳	22	36.4	4.5	13.6	4.5	-	4.5	4.5	-	-	-	-	31.8	-
	65~74歳	29	24.1	27.6	20.7	3.4	3.4	-	-	-	-	-	-	10.3	10.3
	75歳以上	22	4.5	18.2	4.5	4.5	-	31.8	-	-	-	-	-	4.5	31.8
無回答	5	20.0	-	-	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-	40.0	

(3) 月収

[現在就労している方のみお答えください]

問22 あなたの、ふだんの月収（手取り額）はどのくらいですか。賞与などの臨時的に支給されるものは除きます。（○は1つだけ）

【図表8-54 月収】

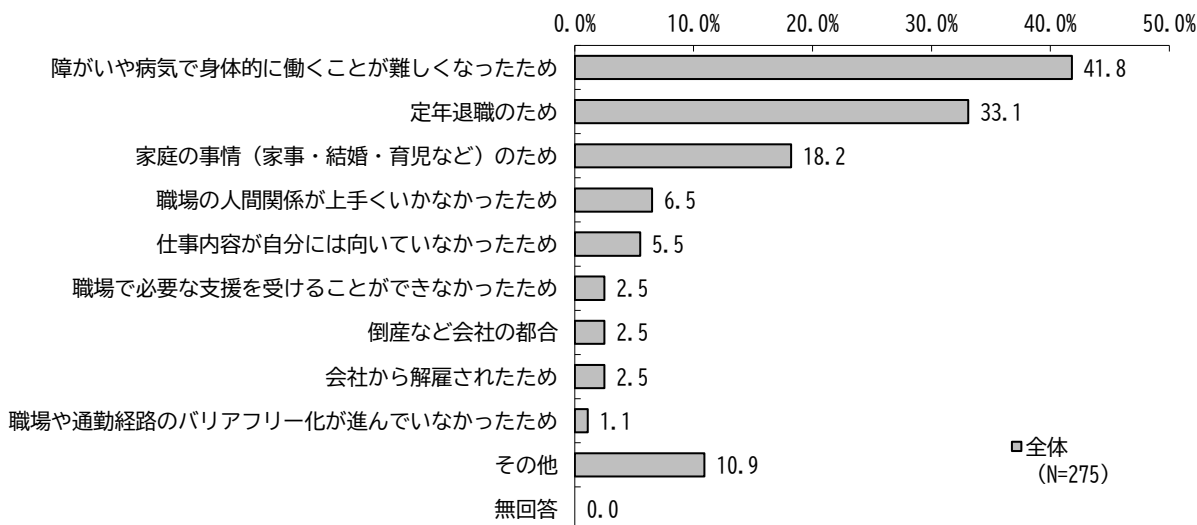


(4) 仕事をやめた原因

[以前働いていたが仕事をやめた方のみお答えください]

問23 仕事をやめた原因は何ですか。（○はあてはまるものすべて）

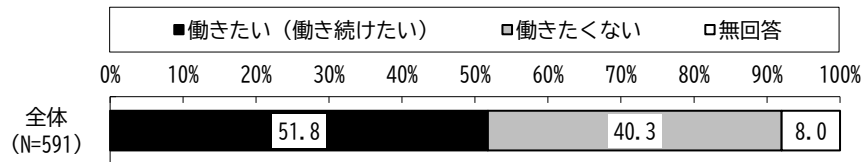
【図表8-55 仕事をやめた原因】



(5) 就労意向

問24 あなたは、今後、働きたい（働き続けたい）ですか。（○は1つだけ）

【図表8-56 就労意向】



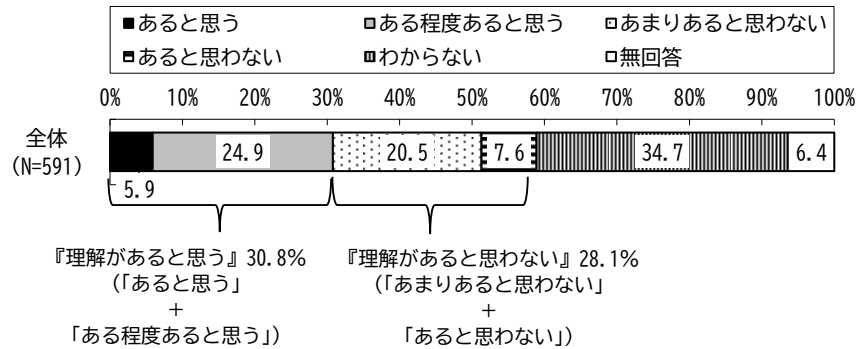
【図表8-57 年齢別 就労意向】 (%)

	調査数 (人)	就労意向			
		続働 けきた たい (働 き)	働 きた く ない	無 回 答	
全体	591	51.8	40.3	8.0	
年齢	17歳以下	1	100.0	-	-
	18～29歳	21	85.7	9.5	4.8
	30歳代	36	91.7	8.3	-
	40歳代	76	90.8	7.9	1.3
	50歳代	101	78.2	19.8	2.0
	60～64歳	51	56.9	37.3	5.9
	65～74歳	124	41.1	49.2	9.7
	75歳以上	170	12.4	72.4	15.3
	無回答	11	45.5	36.4	18.2

(6) 難病患者の就労に対する社会の理解度

問25 難病患者が働くことについて社会の理解があると思いますか。(○は1つだけ)

【図表8-58 難病患者の就労に対する社会の理解度】



【図表8-59 年齢別 難病患者の就労に対する社会の理解度】 (%)

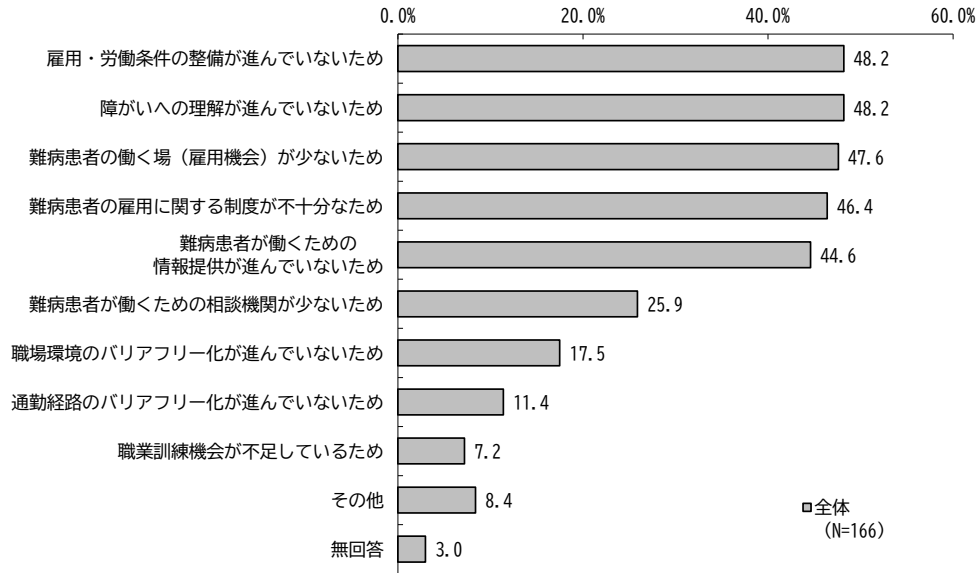
	調査数 (人)	難病患者の就労に対する社会の理解度							『理解があると思う』	『理解があると思わない』
		あると思う	ある程度あると思う	あまりあると思わない	あると思わない	わからない	無回答			
全体	591	5.9	24.9	20.5	7.6	34.7	6.4	30.8	28.1	
年齢	17歳以下	1	-	-	-	-	100.0	-	-	
	18～29歳	21	4.8	23.8	28.6	19.0	19.0	4.8	28.6	47.6
	30歳代	36	5.6	19.4	52.8	2.8	13.9	5.6	25.0	55.6
	40歳代	76	7.9	34.2	19.7	9.2	28.9	-	42.1	28.9
	50歳代	101	5.0	25.7	21.8	13.9	31.7	2.0	30.7	35.7
	60～64歳	51	11.8	27.5	27.5	9.8	19.6	3.9	39.3	37.3
	65～74歳	124	4.8	24.2	19.4	5.6	38.7	7.3	29.0	25.0
	75歳以上	170	5.3	20.6	11.8	3.5	45.9	12.9	25.9	15.3
無回答	11	-	36.4	9.1	9.1	45.5	-	36.4	18.2	

(7) 難病患者の就労に対して社会の理解があると思わない理由

[問25で「3」「4」を選ばれた方におたずねします]

問25-1 難病患者が働くことについて社会の理解があると思わない理由は何ですか。
(○はあてはまるものすべて)

【図表8-60 難病患者の就労に対して社会の理解があると思わない理由】



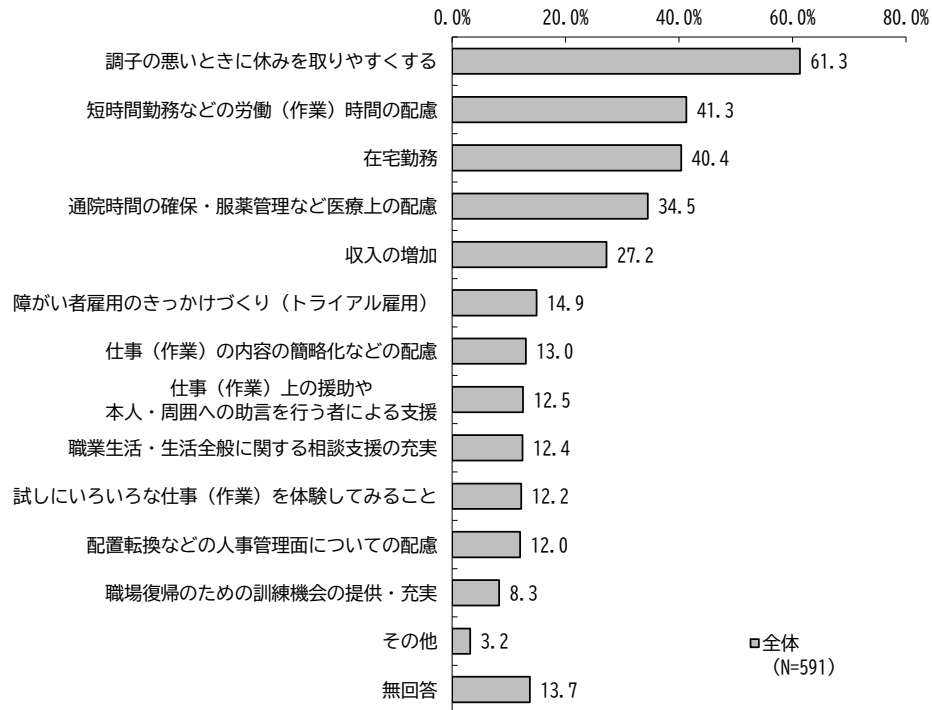
【図表8-61 年齢別 難病患者の就労に対して社会の理解があると思わない理由】 (%)

	調査数(人)	難病患者の就労に対して社会の理解があると思わない理由										
		雇用・労働条件の整備が進んでいないため	障がいへの理解が進んでいないため	難病患者が少ない働く場(雇用機会)	難病患者の雇用に関する制度が不十分なため	難病患者が働くための情報提供が進んでいないため	難病患者が働くための相談機関が少ないため	職場環境のバリアフリー化が進んでいないため	通勤経路のバリアフリー化が進んでいないため	職業訓練機会が不足しているため	その他	無回答
全体	166	48.2	48.2	47.6	46.4	44.6	25.9	17.5	11.4	7.2	8.4	3.0
年齢	17歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	18~29歳	10	60.0	50.0	60.0	50.0	50.0	30.0	-	-	20.0	10.0
	30歳代	20	80.0	25.0	25.0	45.0	45.0	25.0	5.0	-	5.0	-
	40歳代	22	54.5	63.6	54.5	40.9	40.9	27.3	13.6	-	-	4.5
	50歳代	36	50.0	50.0	55.6	50.0	50.0	27.8	11.1	5.6	11.1	11.1
	60~64歳	19	42.1	57.9	36.8	57.9	31.6	31.6	21.1	21.1	10.5	21.1
	65~74歳	31	22.6	51.6	45.2	35.5	48.4	22.6	25.8	16.1	6.5	6.5
	75歳以上	26	46.2	38.5	53.8	53.8	46.2	19.2	34.6	30.8	3.8	7.7
	無回答	2	50.0	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-

(8) 難病患者の就労支援として必要なこと

問26 どのような働き方や制度が充実すれば難病患者が働きやすいと思いますか。
(○はあてはまるものすべて)

【図表8-62 難病患者の就労支援として必要なこと】



【図表8-63 年齢別 難病患者の就労支援として必要なこと】 (%)

	調査数 (人)	難病患者の就労支援として必要なこと													
		調子の悪いときに休みを取りやすくする	短時間勤務などの労働（作業）時間の配慮	在宅勤務	通院時間の確保・服薬管理	収入の増加	障がい者雇用のきっかけづくり（トライアル雇用）	仕事（作業）の内容の簡略化	仕事（作業）上の援助や本人・周囲への助言を行う者による支援	職業生活・生活全般に関する相談支援の充実	試しにいろいろな仕事（作業）を体験してみること	配置転換などの人事管理面についての配慮	職場復帰のための訓練機会の提供・充実	その他	無回答
全体	591	61.3	41.3	40.4	34.5	27.2	14.9	13.0	12.5	12.4	12.2	12.0	8.3	3.2	13.7
年齢	17歳以下	1	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	18～29歳	21	66.7	38.1	61.9	57.1	52.4	4.8	9.5	14.3	9.5	4.8	14.3	4.8	9.5
	30歳代	36	86.1	47.2	47.2	41.7	38.9	11.1	2.8	11.1	5.6	8.3	13.9	5.6	-
	40歳代	76	75.0	52.6	52.6	34.2	31.6	17.1	7.9	15.8	9.2	17.1	18.4	10.5	3.9
	50歳代	101	71.3	41.6	41.6	39.6	39.6	17.8	19.8	13.9	12.9	13.9	16.8	10.9	3.0
	60～64歳	51	76.5	51.0	51.0	47.1	31.4	19.6	19.6	11.8	13.7	21.6	15.7	7.8	5.9
	65～74歳	124	54.0	46.8	37.1	30.6	21.0	16.1	12.9	10.5	16.9	8.9	5.6	9.7	3.2
	75歳以上	170	46.5	28.2	29.4	26.5	16.5	12.4	11.8	12.9	11.8	10.6	8.8	6.5	2.4
無回答	11	18.2	36.4	36.4	27.3	18.2	9.1	18.2	-	9.1	9.1	18.2	-	-	

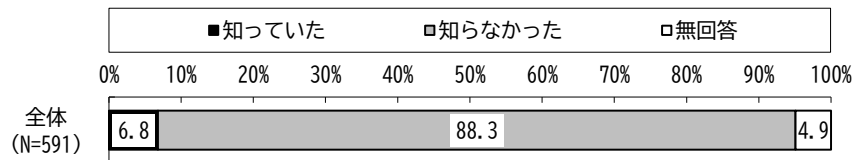
7. 福祉サービスの利用について

- ・ 障害者総合支援法の施行により、難病患者が障がい福祉サービスの対象となったことについては、知らなかった人（88.3%）が約9割となっている。【図表8-64】
- ・ 福祉サービスの利用状況について、全体では「⑧自立訓練」（10.2%）が最も多く、次いで「⑰補装具」（9.6%）、「①居宅介護」（9.3%）となっている。【図表8-65】
- ・ 福祉サービスの利用意向については、「⑰補装具」（12.2%）が最も多く、次いで「⑯日常生活用具」（10.8%）、「⑧自立訓練」（10.2%）となっている。【図表8-66】
- ・ 対象・範囲の拡大をしてほしい福祉サービスについては、「居宅介護」と「就労継続支援（A型）」（ともに20.0%）が最も多くなっている。【図表8-68】

(1) 難病患者が障がい福祉サービスの対象者となったことの認知度

問27 平成25年4月1日に「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）」が施行されました。これにより、障がい者の範囲に難病患者が追加され、障がい福祉サービスの対象となりましたが、このことを知っていましたか。（○は1つだけ）

【図表8-64 難病患者が障がい福祉サービスの対象者となったことの認知度】

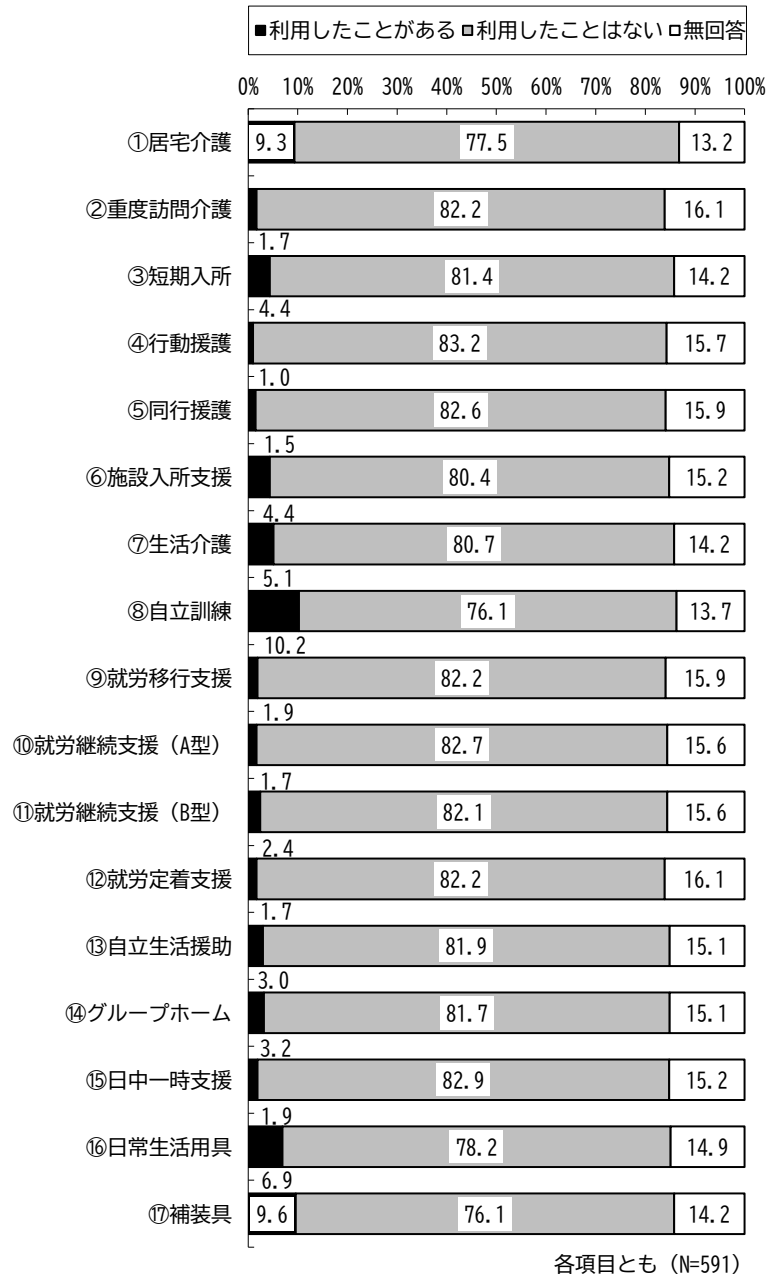


(2) 福祉サービスの利用状況

問28 あなたは、次のようなサービスを利用したことがありますか。また、今後（2～3年以内に）利用したいと思いますか。

①～⑰の項目ごとに、利用状況と利用意向のそれぞれについて○をつけてください。

【図表8-65 福祉サービスの利用状況】

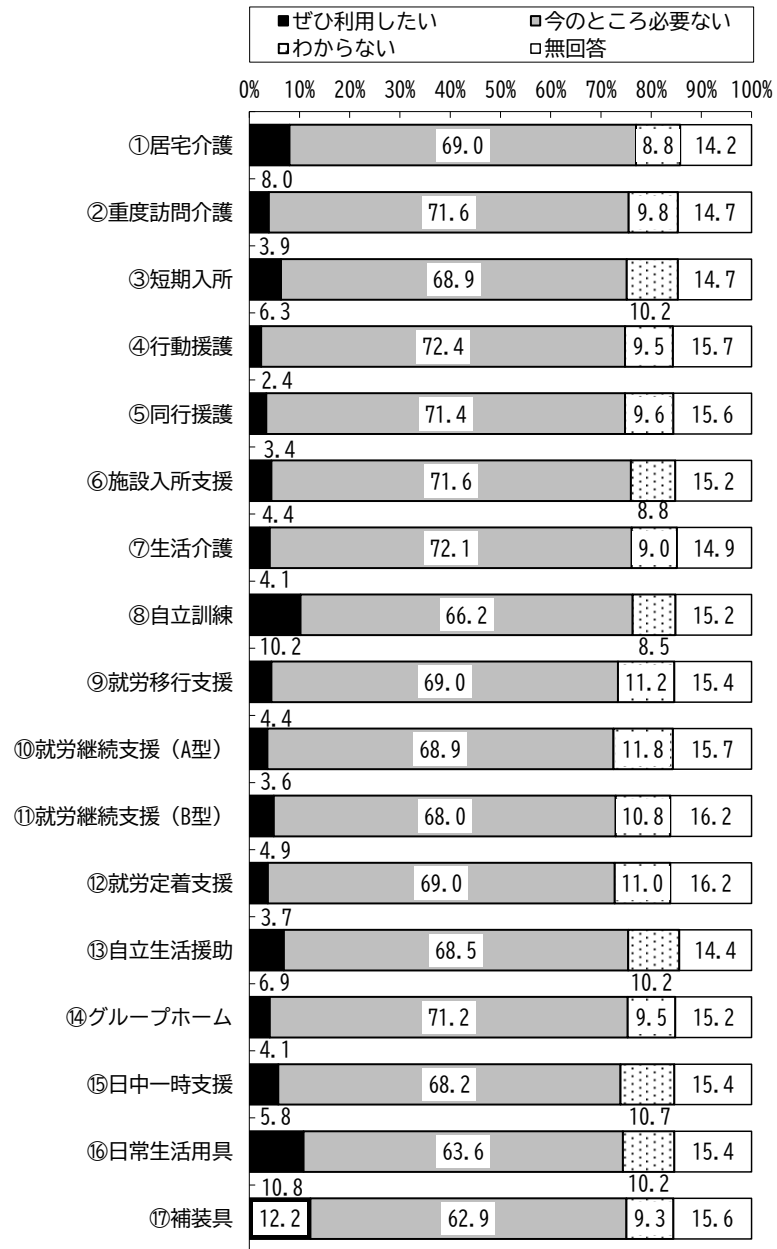


(3) 福祉サービスの利用意向

問28 あなたは、次のようなサービスを利用したことがありますか。また、今後（2～3年以内に）利用したいと思いませんか。

①～⑰の項目ごとに、利用状況と利用意向のそれぞれについて○をつけてください。

【図表8-66 福祉サービスの利用意向】

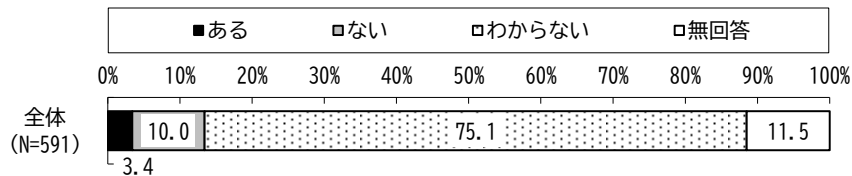


各項目とも (N=591)

(4) 対象・範囲の拡大をしてほしい福祉サービスの有無

問29 ①～⑰のサービス・事業の中で、サービスの量が不足していたり、利用対象・範囲の拡大などを図るべきだと思うものがありますか。(○は1つだけ)

【図表8-67 対象・範囲の拡大をしてほしい福祉サービスの有無】

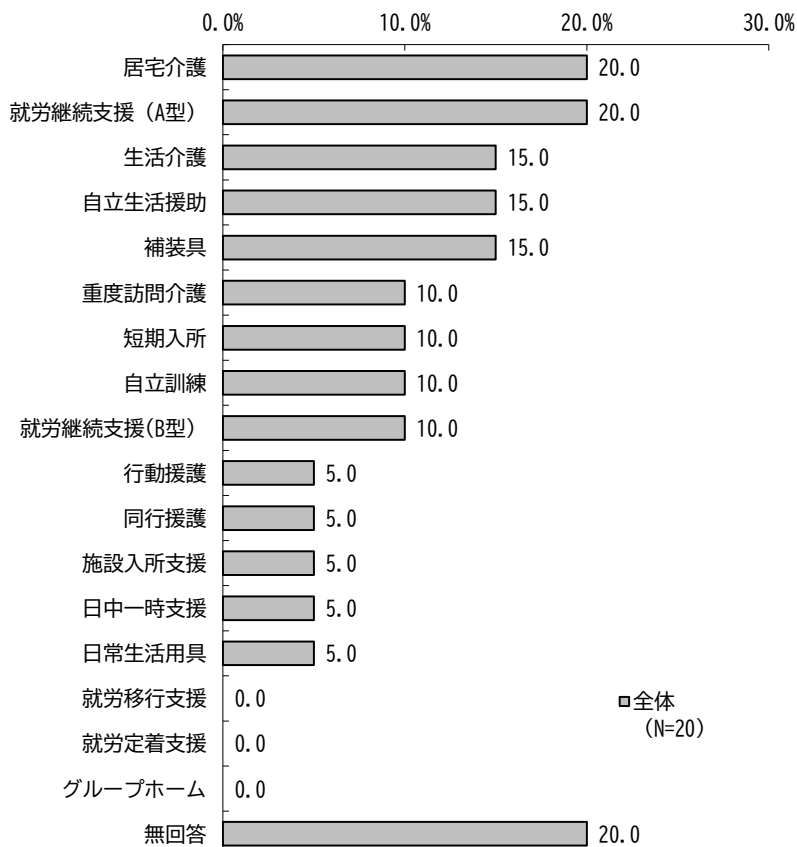


(5) 対象・範囲の拡大をしてほしい福祉サービス

[問29で「1」を選ばれた方におたずねします]

問29-1 それはどのサービス・事業ですか。優先度が高いと思うものを3つまで選んでください。(事業番号は①～⑰の数字を記入してください)

【図表8-68 対象・範囲の拡大をしてほしい福祉サービス】



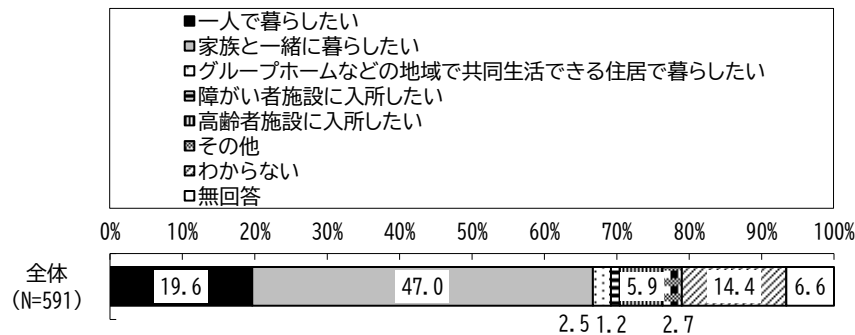
8. 今後の暮らし方について

- ・希望する今後の暮らし方を年齢別にみると、いずれの年代においても「家族と一緒に暮らしたい」の割合が高くなっている。世帯状況別にみると、一人暮らしでは「一人で暮らしたい」(62.0%)が最も多くなっている。【図表8-70】
- ・自宅やグループホームで生活するために必要な条件を年齢別にみると、30歳代では「仕事があること」(52.8%)の割合が5割強と他の年齢に比べて高くなっている。また、60～64歳では「調理や掃除、洗濯などの家事の手伝いを頼める人がいること」(37.3%)の割合が高くなっている。【図表8-72】

(1) 希望する今後の暮らし方

問30 あなたは、今後（親なき後を含む）、どのように暮らしたいと思いますか。
（○は1つだけ）

【図表8-69 希望する今後の暮らし方】



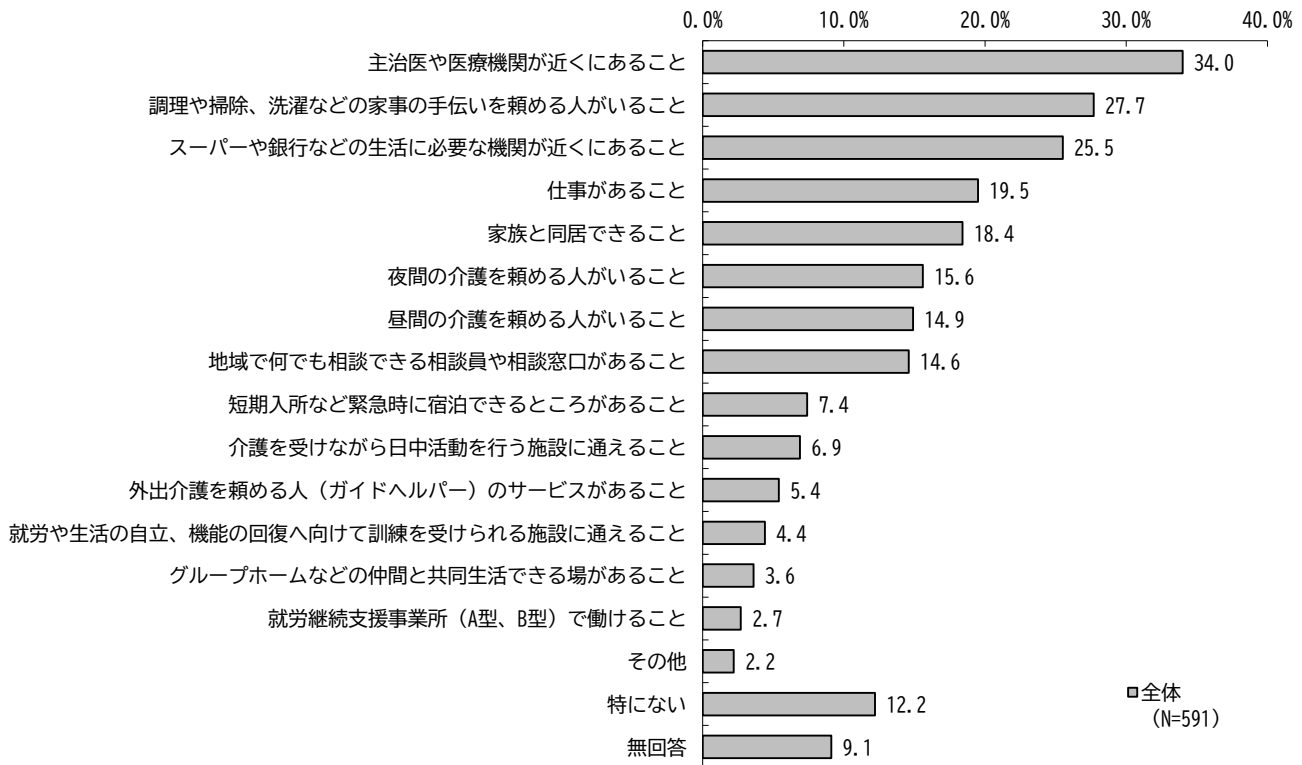
【図表8-70 年齢別、世帯状況別 希望する今後の暮らし方】 (%)

	調査数 (人)	希望する今後の暮らし方								
		一人で暮らしたい	家族と一緒に暮らしたい	グループホームなど共同生活できる住居で暮らしたい	障がい者施設に入所したい	高齢者施設に入所したい	その他	わからない	無回答	
全体	591	19.6	47.0	2.5	1.2	5.9	2.7	14.4	6.6	
年齢	17歳以下	1	-	-	-	-	-	100.0	-	
	18～29歳	21	28.6	52.4	-	-	-	19.0	-	
	30歳代	36	27.8	58.3	2.8	-	-	5.6	5.6	
	40歳代	76	22.4	61.8	-	-	2.6	11.8	1.3	
	50歳代	101	22.8	42.6	1.0	1.0	1.0	18.8	8.9	
	60～64歳	51	29.4	39.2	3.9	-	5.9	2.0	15.7	3.9
	65～74歳	124	15.3	50.8	5.6	0.8	6.5	2.4	13.7	4.8
	75歳以上	170	13.5	40.0	2.4	2.9	13.5	3.5	14.1	10.0
無回答	11	27.3	45.5	-	-	-	-	9.1	18.2	
全体	591	19.6	47.0	2.5	1.2	5.9	2.7	14.4	6.6	
世帯状況	一人暮らし	129	62.0	7.8	3.1	-	5.4	5.4	14.0	2.3
	夫婦のみ	196	5.6	59.2	0.5	2.0	10.2	0.5	13.3	8.7
	二世帯同居 (親と本人)	44	29.5	27.3	-	2.3	-	2.3	31.8	6.8
	二世帯同居 (子と本人)	152	2.6	72.4	2.6	0.7	2.0	1.3	10.5	7.9
	三世帯	6	16.7	83.3	-	-	-	-	-	-
	その他	25	12.0	48.0	8.0	-	-	12.0	12.0	8.0
	グループホーム	28	10.7	32.1	14.3	3.6	17.9	7.1	14.3	-
	無回答	11	9.1	36.4	-	-	-	-	36.4	18.2

(2) 自宅やグループホームなどで生活するために必要な条件

問3 1 自宅やグループホームなどで生活するためには、どのような条件が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

【図表8-71 自宅やグループホームなどで生活するために必要な条件】



【図表8-72 年齢別 自宅やグループホームなどで生活するために必要な条件】(%)

	調査数(人)	自宅やグループホームなどで生活するために必要な条件									
		主治医や医療機関が近くにあること	家事の手伝いを頼める人のいること	調理や掃除、洗濯などの必要な機械が近くにあり、必要な銀行などの生活に必要なこと	スパーや銀行などの生活に必要なこと	仕事があること	家族と同居できること	夜間の介護を頼める人がいること	昼間の介護を頼める人がいること	相談員や相談窓口があること	地域で何でも相談できること
全体	591	34.0	27.7	25.5	19.5	18.4	15.6	14.9	14.6	7.4	
年齢	17歳以下	1	-	100.0	-	-	-	100.0	100.0	-	-
	18~29歳	21	47.6	14.3	33.3	52.4	4.8	9.5	4.8	19.0	4.8
	30歳代	36	27.8	22.2	22.2	52.8	8.3	16.7	16.7	8.3	2.8
	40歳代	76	27.6	17.1	30.3	38.2	17.1	10.5	11.8	13.2	2.6
	50歳代	101	34.7	23.8	24.8	30.7	15.8	15.8	16.8	9.9	5.0
	60~64歳	51	31.4	37.3	19.6	15.7	9.8	11.8	15.7	19.6	7.8
	65~74歳	124	36.3	25.8	31.5	8.1	29.0	11.3	7.3	18.5	8.1
	75歳以上	170	35.3	36.5	21.8	2.9	20.0	22.9	21.8	12.4	11.8
	無回答	11	36.4	18.2	18.2	18.2	9.1	-	-	45.5	9.1

	調査数(人)	自宅やグループホームなどで生活するために必要な条件								
		介護施設に通えながら日中活動を行うこと	ヘルパー(介護を頼める人)が利用できること	外出に頼めること	施設へ通えること	復健訓練を受けられること	就業や生活の自立、機能回復	グループホームなどがあること	B型)で働けること	就労継続支援事業所(A型、その他)
全体	591	6.9	5.4	4.4	3.6	2.7	2.2	12.2	9.1	
年齢	17歳以下	1	-	-	-	-	-	-	-	
	18~29歳	21	4.8	-	14.3	-	9.5	-	4.8	4.8
	30歳代	36	-	2.8	5.6	-	8.3	2.8	11.1	5.6
	40歳代	76	3.9	1.3	3.9	2.6	3.9	1.3	22.4	3.9
	50歳代	101	5.0	2.0	4.0	3.0	5.0	3.0	12.9	10.9
	60~64歳	51	5.9	9.8	-	5.9	3.9	2.0	15.7	3.9
	65~74歳	124	10.5	6.5	4.0	4.8	-	1.6	13.7	9.7
	75歳以上	170	9.4	8.8	5.3	4.1	0.6	2.9	6.5	11.8
	無回答	11	-	-	-	-	-	-	9.1	27.3

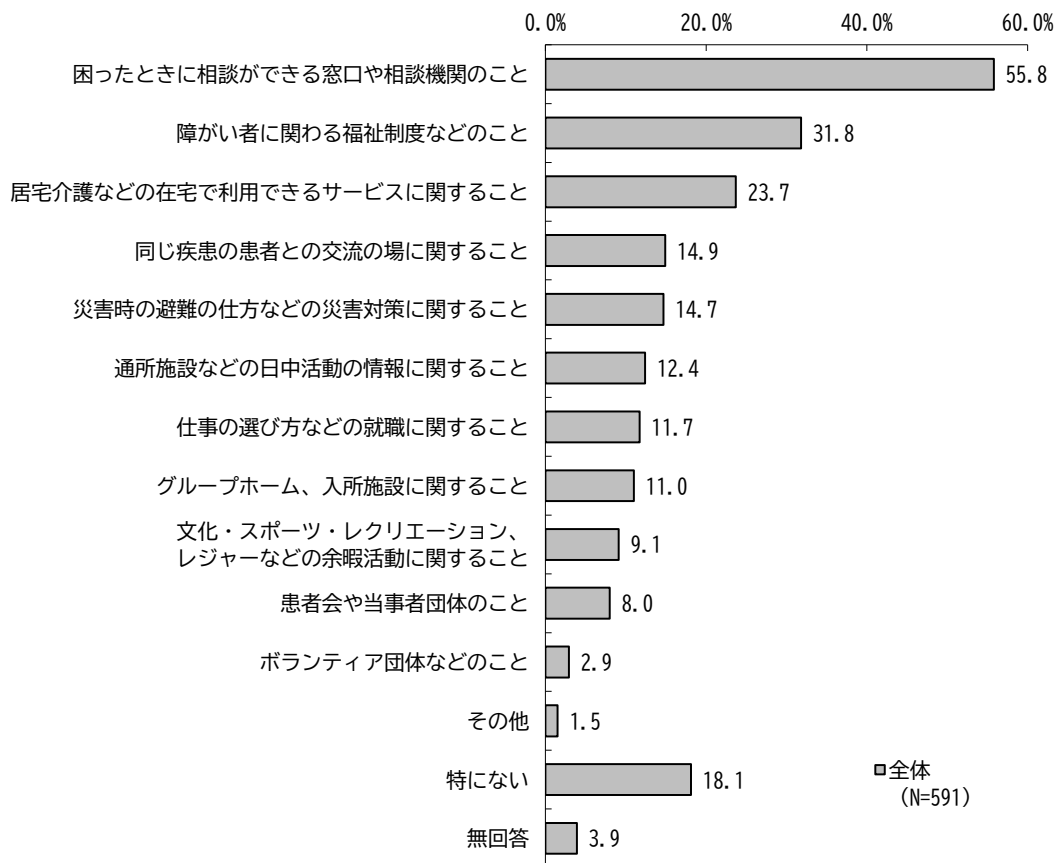
9. 情報収集や相談について

- ・福岡市からの情報で知りたいことについて、全体では「困ったときに相談ができる窓口や相談機関のこと」(55.8%)が最も多くなっている。【図表8-73】
- ・困っていることや心配なことについて、全体では「身体、心の健康や障がいのこと」(40.1%)が最も多く、次いで「老後や将来のこと」(39.8%)、「生活費などの経済的なこと」(33.3%)となっている。【図表8-77】
- ・相談窓口の認知度(「知っている」の割合)については、「①保健福祉センター(区役所の健康課)」(53.1%)が最も高く、次いで「②区役所の福祉・介護保険課」(49.7%)、「⑧民生委員・児童委員」(46.2%)となっている。【図表8-79】
- ・相談窓口の利用状況(「利用したことがある」の割合)については、「①保健福祉センター(区役所の健康課)」(23.5%)が最も高く、次いで「②区役所の福祉・介護保険課」(20.5%)となっている。【図表8-80】

(1) 福岡市からの情報で知りたいこと

問32 あなたは、生活に関することで、福岡市からどのような情報が知りたいですか。
(○はあてはまるものすべて)

【図表8-73 福岡市からの情報で知りたいこと】



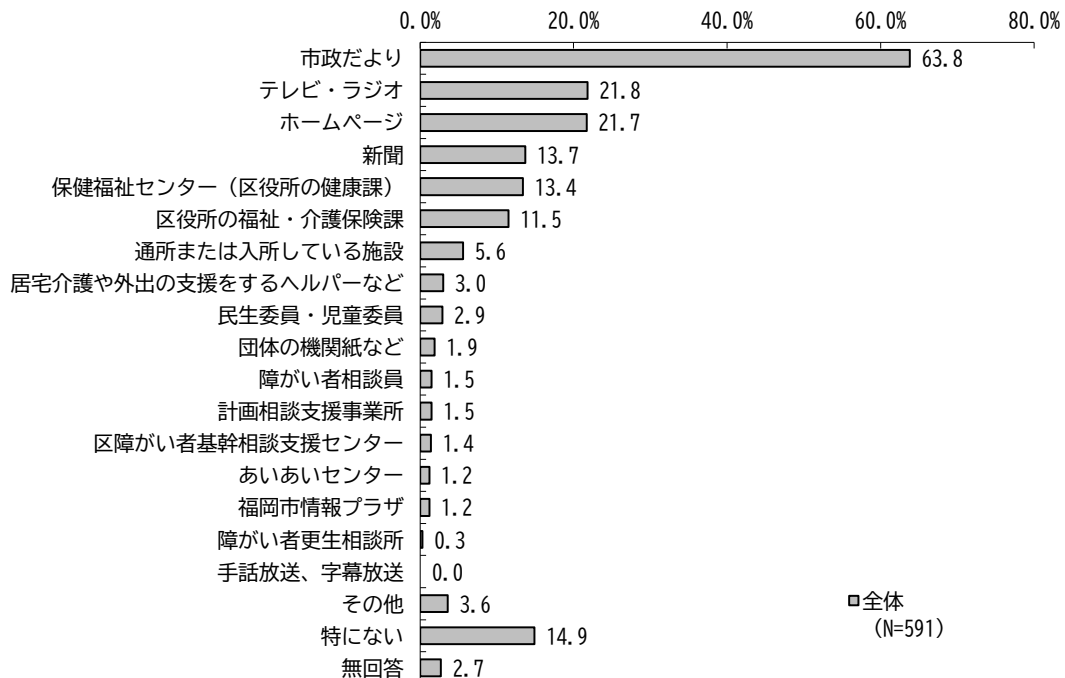
【図表8-74 年齢別 福岡市からの情報で知りたいこと】(%)

	調査数(人)	福岡市からの情報で知りたいこと																			
		窓口や相談機関の相談ができること	困ったときに相談ができること	障がい者に関する福祉制度	など	と	居宅介護などの在宅サービスに関する利用	場	同じ疾患の患者との交流の場	災害時の避難の仕方などの	情報施設などの中活動の	通	仕事に関する	に	の	文化・スポーツ・レジャーなどの	患者会や当事者団体のこと	と	その他	特	無
全体	591	55.8	31.8	23.7	14.9	14.7	12.4	11.7	11.0	9.1	8.0	2.9	1.5	18.1	3.9						
年齢	17歳以下	1	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	18~29歳	21	38.1	23.8	4.8	33.3	23.8	4.8	19.0	-	19.0	23.8	4.8	4.8	33.3	-	-	-	-	-	-
	30歳代	36	44.4	25.0	5.6	25.0	25.0	2.8	25.0	-	11.1	13.9	-	-	25.0	2.8	-	-	-	-	-
	40歳代	76	51.3	30.3	6.6	18.4	15.8	5.3	15.8	3.9	2.6	11.8	2.6	1.3	22.4	2.6	-	-	-	-	-
	50歳代	101	50.5	38.6	21.8	12.9	14.9	10.9	24.8	11.9	9.9	5.9	5.0	1.0	25.7	2.0	-	-	-	-	-
	60~64歳	51	58.8	33.3	27.5	13.7	11.8	11.8	15.7	9.8	11.8	13.7	2.0	2.0	9.8	2.0	-	-	-	-	-
	65~74歳	124	66.9	30.6	25.0	14.5	12.1	16.1	6.5	11.3	14.5	3.2	2.4	3.2	16.9	2.4	-	-	-	-	-
	75歳以上	170	56.5	31.8	36.5	10.6	14.1	17.6	0.6	18.2	5.3	6.5	2.9	0.6	11.8	8.2	-	-	-	-	-
無回答	11	63.6	18.2	18.2	18.2	9.1	-	18.2	-	9.1	-	-	-	18.2	-	-	-	-	-	-	

(2) 福岡市の福祉施策情報の入手先

問33 福岡市が実施している福祉施策について、あなたが知る手掛りとなっているのは、次のどれですか。(○はあてはまるものすべて)

【図表8-75 福岡市の福祉施策情報の入手先】



第8章 難病患者調査

【図表8-76 年齢別 福岡市の福祉施策情報の入手先】(%)

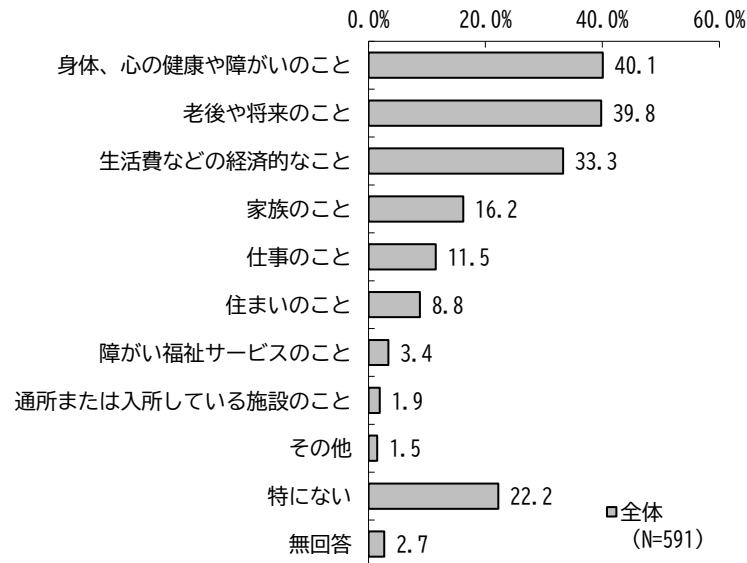
	調査数(人)	福岡市の福祉施策情報の入手先										
		市政だより	テレビ・ラジオ	ホームページ	新聞	保健福祉センター(区役所の健康課)	区役所の福祉・介護保険課	通所または入所している施設	居宅介護や外出の支援をするヘルパーなど	民生委員・児童委員	団体の機関紙など	
全体	591	63.8	21.8	21.7	13.7	13.4	11.5	5.6	3.0	2.9	1.9	
年齢	17歳以下	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	18~29歳	21	38.1	9.5	38.1	-	9.5	9.5	4.8	4.8	-	4.8
	30歳代	36	38.9	2.8	38.9	8.3	22.2	2.8	5.6	-	-	-
	40歳代	76	53.9	13.2	32.9	3.9	6.6	6.6	1.3	-	1.3	3.9
	50歳代	101	55.4	22.8	31.7	5.9	10.9	7.9	2.0	1.0	2.0	1.0
	60~64歳	51	64.7	27.5	27.5	7.8	13.7	9.8	5.9	2.0	-	2.0
	65~74歳	124	81.5	25.0	16.9	15.3	16.9	11.3	4.0	4.0	3.2	3.2
	75歳以上	170	68.8	27.6	7.1	26.5	14.1	18.8	11.2	5.3	5.3	0.6
無回答	11	63.6	9.1	18.2	9.1	9.1	9.1	-	9.1	9.1	-	

	調査数(人)	福岡市の福祉施策情報の入手先										
		障がい者相談員	計画相談支援事業	区障がい者基幹相談支援センター	あいあいセンター	福岡市情報プラザ	障がい者更生相談	送話放送、字幕放	その他	特にな	無回答	
全体	591	1.5	1.5	1.4	1.2	1.2	0.3	-	3.6	14.9	2.7	
年齢	17歳以下	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
	18~29歳	21	-	-	-	-	-	-	4.8	42.9	-	
	30歳代	36	2.8	-	-	-	2.8	-	2.8	25.0	2.8	
	40歳代	76	-	2.6	-	-	-	-	-	22.4	2.6	
	50歳代	101	1.0	1.0	4.0	2.0	3.0	2.0	-	5.0	21.8	2.0
	60~64歳	51	5.9	-	-	-	2.0	-	-	-	19.6	-
	65~74歳	124	0.8	1.6	-	0.8	0.8	-	-	3.2	4.8	2.4
	75歳以上	170	1.8	1.8	2.4	2.4	0.6	-	-	5.9	7.6	4.1
無回答	11	-	-	-	-	-	-	-	-	18.2	9.1	

(3) 困っていることや心配なこと

問34 あなたは、今の生活の中で困っていることや心配なこと、悩んでいることがありますか。(〇は3つまで)

【図表8-77 困っていることや心配なこと】



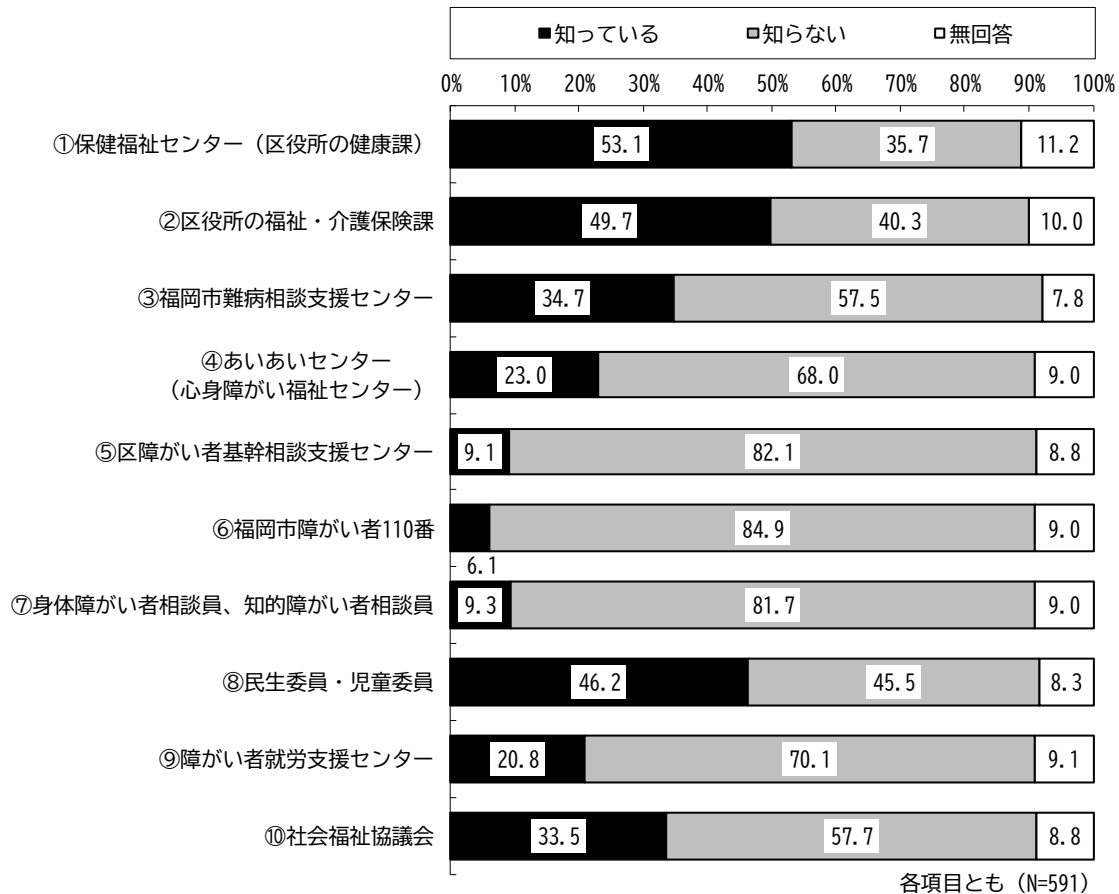
【図表8-78 年齢別 困っていることや心配なこと】 (%)

	調査数 (人)	困っていることや心配なこと											
		身体、心の健康や障がいのこと	老後や将来のこと	生活費などの経済的なこと	家族のこと	仕事のこと	住まいのこと	障がい福祉サービスのこと	通所または入所している施設のこと	その他	特にない	無回答	
全体	591	40.1	39.8	33.3	16.2	11.5	8.8	3.4	1.9	1.5	22.2	2.7	
年齢	17歳以下	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	
	18~29歳	21	47.6	38.1	42.9	14.3	33.3	9.5	-	-	19.0	-	
	30歳代	36	36.1	50.0	50.0	5.6	19.4	5.6	-	2.8	11.1	2.8	
	40歳代	76	44.7	34.2	31.6	14.5	27.6	3.9	3.9	-	1.3	21.1	1.3
	50歳代	101	31.7	41.6	33.7	18.8	19.8	11.9	2.0	-	2.0	23.8	1.0
	60~64歳	51	45.1	54.9	47.1	15.7	7.8	17.6	3.9	2.0	2.0	13.7	2.0
	65~74歳	124	42.7	41.9	25.8	16.1	4.0	9.7	3.2	1.6	3.2	28.2	0.8
	75歳以上	170	41.2	35.3	29.4	17.6	0.6	5.3	5.3	4.1	0.6	22.4	6.5
無回答	11	18.2	9.1	54.5	27.3	27.3	27.3	-	-	-	18.2	-	

(4) 相談窓口の認知度

問35 福岡市には、障がいのある方からのさまざまな相談事に応じる窓口として、次のような窓口があります。
 あなたは、これらの相談窓口があることを知っていましたか。また、利用したことがありますか。
 さらに、「利用したことがある」を選ばれた方は、その時の満足度はどうでしたか。
 ①～⑩の項目ごとに、認知度、利用状況、満足度のそれぞれについて○をつけてください。

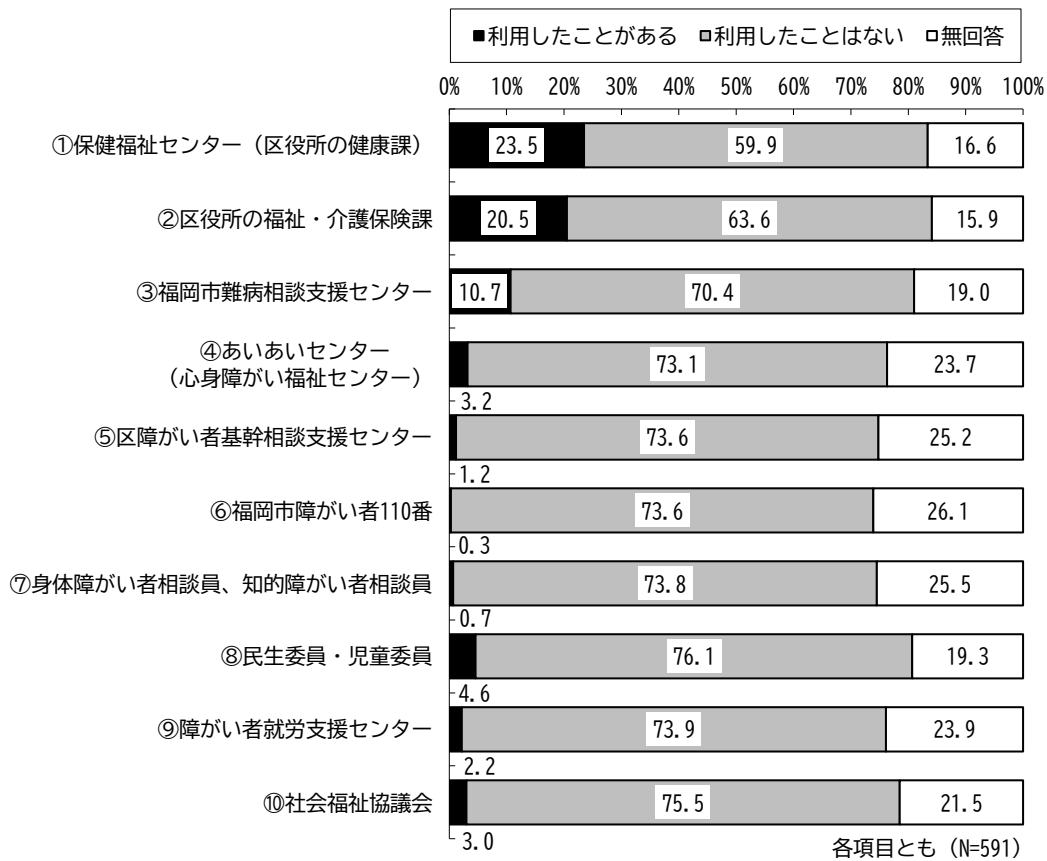
【図表8-79 相談窓口の認知度】



(5) 相談窓口の利用状況

問35 福岡市には、障がいのある方からのさまざまな相談事に応じる窓口として、次のような窓口があります。
 あなたは、これらの相談窓口があることを知っていましたか。また、利用したことがありますか。
 さらに、「利用したことがある」を選ばれた方は、その時の満足度はどうでしたか。
 ①～⑩の項目ごとに、認知度、利用状況、満足度のそれぞれについて○をつけてください。

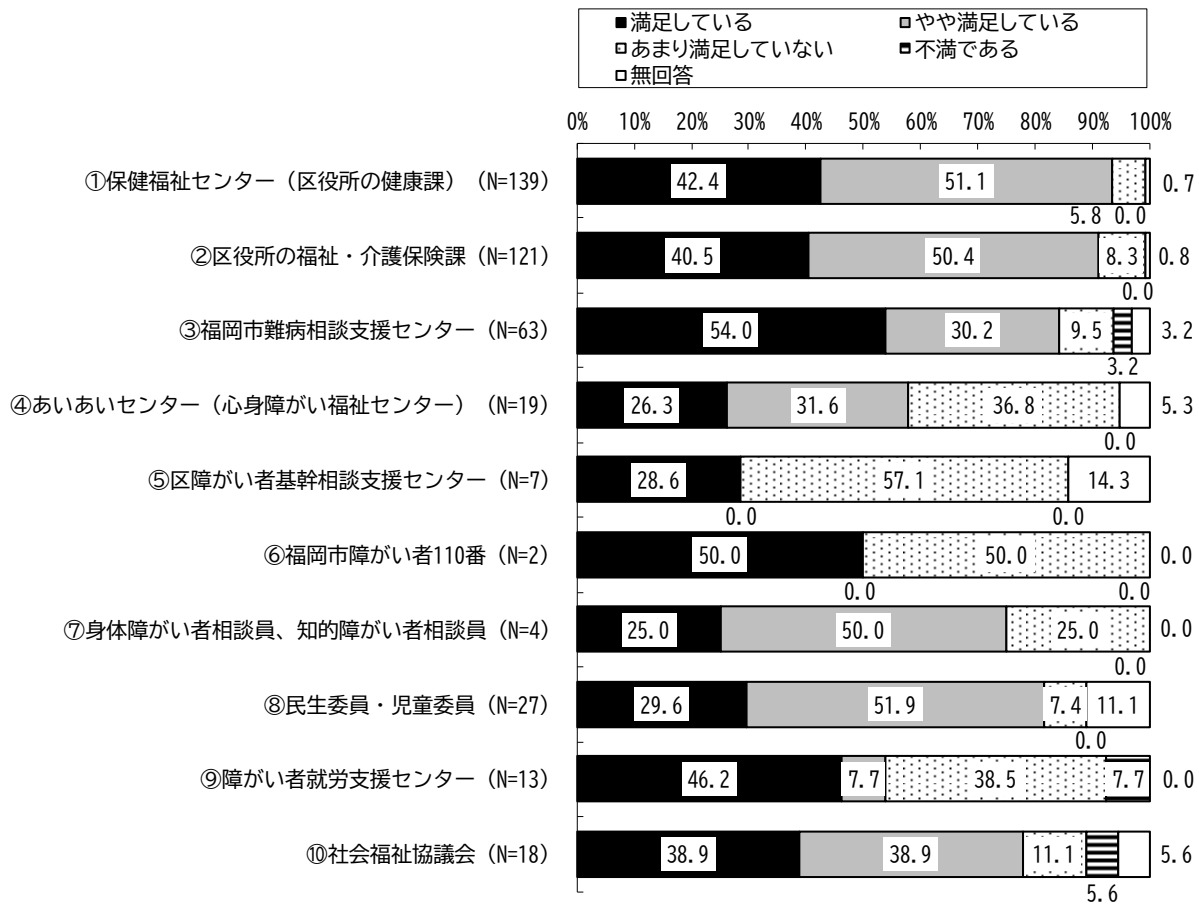
【図表8-80 相談窓口の利用状況】



(6) 相談窓口の満足度

問35 福岡市には、障がいのある方からのさまざまな相談事に応じる窓口として、次のような窓口があります。
 あなたは、これらの相談窓口があることを知っていましたか。また、利用したことがありますか。
 さらに、「利用したことがある」を選ばれた方は、その時の満足度はどうでしたか。
 ①～⑩の項目ごとに、認知度、利用状況、満足度のそれぞれについて○をつけてください。

【図表8-81 相談窓口の満足度】



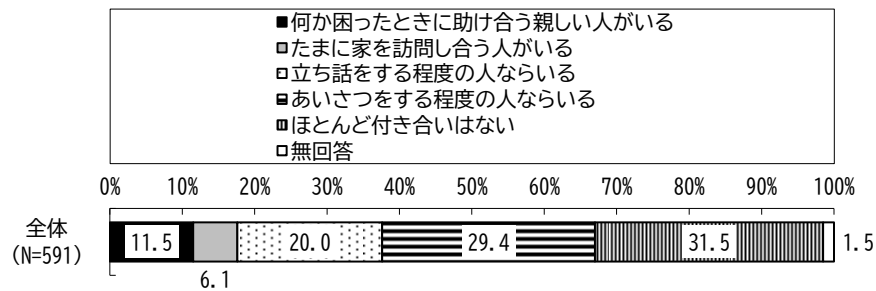
10. 地域とのかかわりについて

・近所との関係を世帯状況別にみると、一人暮らし世帯では「ほとんど付き合いはない」(45.7%)が最も高くなっている。【図表8-83】
 ・地域行事への参加状況について、全体では「参加していない」(55.7%)が最も多くなっている。年齢別にみると、50歳代では「参加していない」(63.4%)の割合が高くなっている。
 【図表8-84、図表8-85】

(1) 近所の方との関係

問36 あなたのご近所の方との関係は、次のどれに近いですか。(○は1つだけ)

【図表8-82 近所の方との関係】



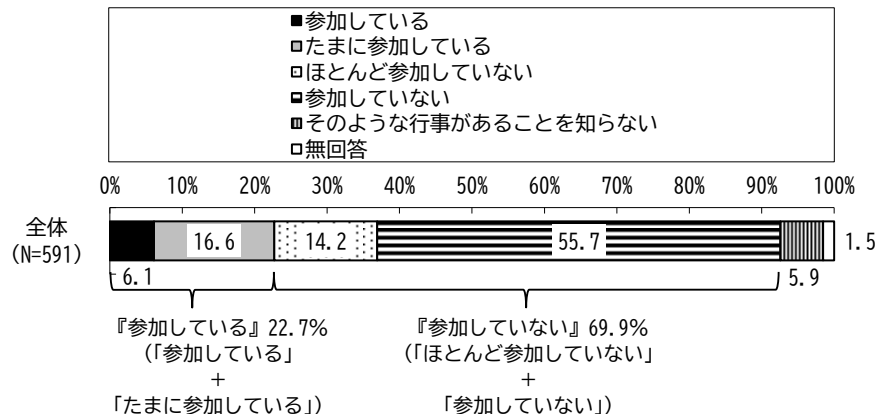
【図表8-83 年齢別、世帯状況別 近所の方との関係】 (%)

	調査数(人)	近所の方との関係						
		何か困ったときに助け合う親しい人がいる	たまに家を訪問し合う人がいる	立ち話をする程度の人ならいる	あいさつをする程度の人ならいる	ほとんど付き合いはない	無回答	
全体	591	11.5	6.1	20.0	29.4	31.5	1.5	
年齢	17歳以下	1	-	-	100.0	-	-	
	18~29歳	21	-	4.8	4.8	33.3	57.1	-
	30歳代	36	8.3	2.8	11.1	19.4	55.6	2.8
	40歳代	76	3.9	1.3	11.8	35.5	47.4	-
	50歳代	101	8.9	2.0	17.8	30.7	40.6	-
	60~64歳	51	11.8	7.8	25.5	27.5	27.5	-
	65~74歳	124	14.5	5.6	27.4	28.2	22.6	1.6
	75歳以上	170	17.1	11.2	22.4	28.8	17.1	3.5
無回答	11	-	9.1	9.1	27.3	54.5	-	
全体	591	11.5	6.1	20.0	29.4	31.5	1.5	
世帯状況	一人暮らし	129	10.1	10.1	14.0	19.4	45.7	0.8
	夫婦のみ	196	10.2	5.1	30.1	31.1	21.4	2.0
	二世帯同居(親と本人)	44	4.5	2.3	9.1	45.5	36.4	2.3
	二世帯同居(子と本人)	152	18.4	5.9	19.7	28.3	25.7	2.0
	三世帯	6	-	-	-	100.0	-	-
	その他	25	12.0	-	16.0	28.0	44.0	-
	グループホーム	28	7.1	7.1	3.6	28.6	53.6	-
	無回答	11	-	9.1	18.2	36.4	36.4	-

(2) 地域行事への参加状況

問37 ここ2～3年の間、地域での行事（町内会などが実施する防災訓練、夏まつりなど）に参加したことがありますか。（○は1つだけ）

【図表8-84 地域行事への参加状況】



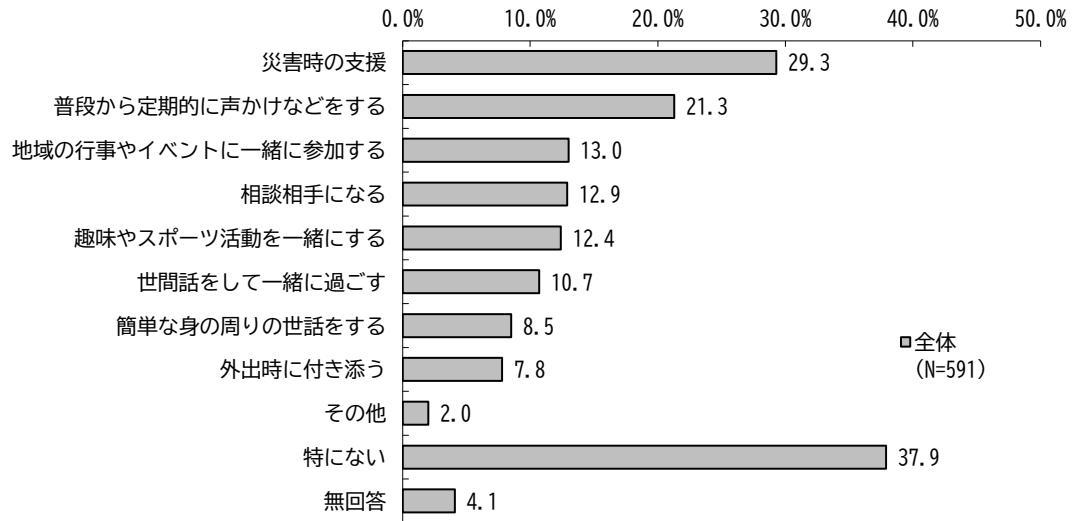
【図表8-85 年齢別 地域行事への参加状況】 (%)

	調査数（人）	地域行事への参加状況								
		参加している	たまに参加している	ほとんど参加していない	参加していない	そのような行事があることを知らない	無回答	『参加している』	『参加していない』	
全体	591	6.1	16.6	14.2	55.7	5.9	1.5	22.7	69.9	
年齢	17歳以下	1	-	-	100.0	-	-	-	100.0	
	18～29歳	21	-	19.0	4.8	71.4	4.8	-	19.0	76.2
	30歳代	36	5.6	13.9	2.8	55.6	19.4	2.8	19.5	58.4
	40歳代	76	3.9	19.7	11.8	53.9	10.5	-	23.6	65.7
	50歳代	101	6.9	12.9	10.9	63.4	5.9	-	19.8	74.3
	60～64歳	51	7.8	17.6	9.8	60.8	3.9	-	25.4	70.6
	65～74歳	124	6.5	20.2	18.5	47.6	4.8	2.4	26.7	66.1
	75歳以上	170	6.5	15.3	18.2	54.7	2.9	2.4	21.8	72.9
無回答	11	9.1	9.1	27.3	45.5	-	9.1	18.2	72.8	

(3) ボランティア活動希望者のための支援・交流

問38 あなたは、地域の方が何かボランティア活動をしたいと思っている場合、どのような支援・交流があったらいいと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表8-86 ボランティア活動希望者のための支援・交流】



11. 防災について

・地震などの災害発生時に困ることや不安なことについて、全体では「薬や医療的ケアを確保できるかどうか不安」(51.4%)が最も多く、次いで「避難所で必要な支援が受けられるか不安」(27.7%)、「一人では避難できない」(20.1%)、「避難所の設備が障がいに対応しているか不安」(15.1%)、「避難所でほかの人と一緒に過ごすのが難しい」(14.6%)となっている。年齢別にみると、75歳以上では「一人では避難できない」(39.4%)の割合が高くなっている。

【図表8-87、図表8-88】

・災害への備えについて、全体では「非常時持ち出し品の用意、非常食などの備蓄をしている」(25.4%)が最も多く、次いで「疾病などで必要な薬や医療機関の連絡先などを備えている」(21.2%)となっている。また、「特にない」(49.1%)が約5割となっている。**【図表8-89】**

・災害時に頼れる人について、全体では「同居の家族」(58.7%)が約6割と最も多く、次いで「同居している家族以外の親族」(21.2%)、「友人・知人」(14.9%)となっている。世帯状況別にみると、一人暮らしでは「頼れる人がいない」(25.6%)の割合が高くなっている。

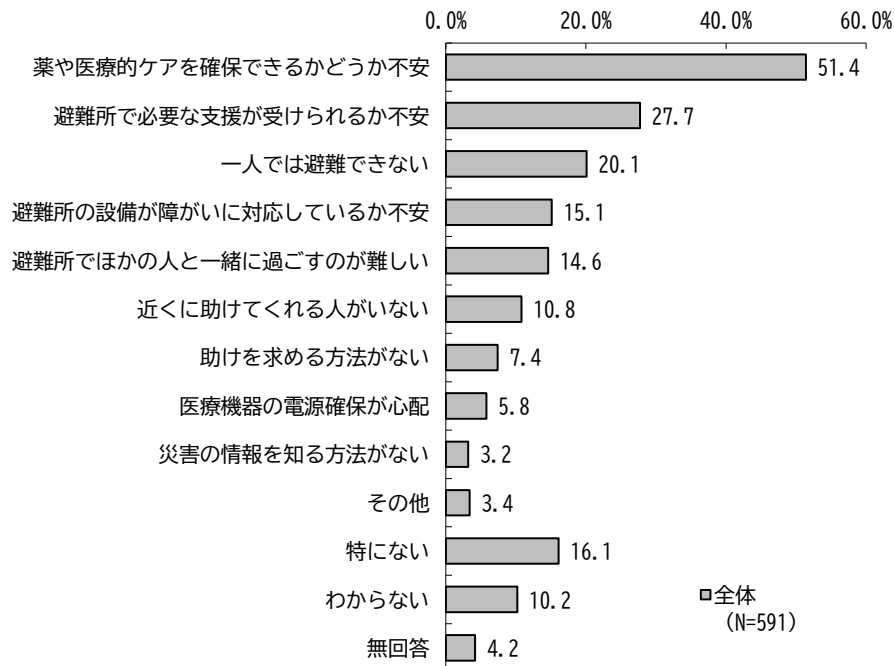
【図表8-90、図表8-91】

・福岡市の安全・安心のための社会環境整備の実感度について、全体では「わからない」(38.2%)が最も多くなっている。**【図表8-92】**

(1) 地震などの災害発生時に困ることや不安なこと

問39 あなたが、地震などの災害が発生したときに、困ることや不安なことは何ですか。
(○はあてはまるものすべて)

【図表8-87 地震などの災害発生時に困ることや不安なこと】



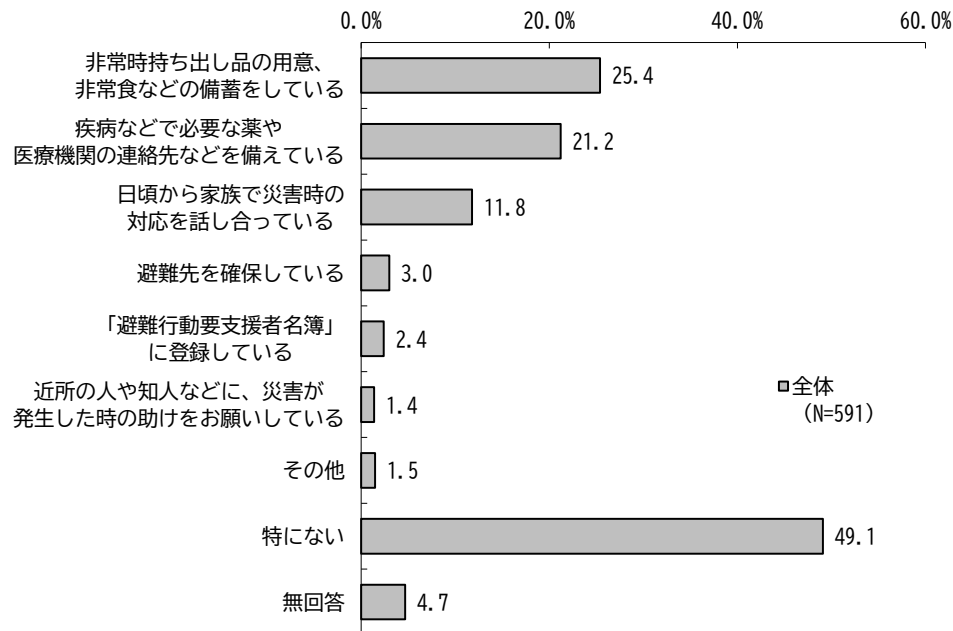
【図表8-88 年齢別 地震などの災害発生時に困ることや不安なこと】 (%)

	調査数(人)	地震などの災害発生時に困ることや不安なこと												
		で薬や医療的ケアを確保できるかどうか不安	避難所での必要な支援が受けられないか不安	一人では避難できない	避難所での設備が障がないか不安	避難所でのほかの難しいこと	近くに助けを求めている人がいないか不安	助けを求めている方法がない	医療機器の電源確保が	災害の情報を得る方法がない	その他	特にな	わからない	無回答
全体	591	51.4	27.7	20.1	15.1	14.6	10.8	7.4	5.8	3.2	3.4	16.1	10.2	4.2
年齢	17歳以下	1	100.0	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	18~29歳	21	66.7	23.8	4.8	-	4.8	4.8	9.5	-	-	9.5	4.8	9.5
	30歳代	36	63.9	27.8	11.1	11.1	16.7	5.6	-	2.8	2.8	19.4	8.3	2.8
	40歳代	76	52.6	19.7	7.9	14.5	10.5	9.2	2.6	10.5	-	7.9	13.2	-
	50歳代	101	45.5	24.8	10.9	12.9	13.9	14.9	10.9	5.0	3.0	4.0	19.8	5.0
	60~64歳	51	52.9	29.4	13.7	15.7	25.5	15.7	7.8	5.9	3.9	5.9	21.6	9.8
	65~74歳	124	52.4	31.5	16.1	16.1	12.9	10.5	8.9	4.0	3.2	1.6	15.3	11.3
	75歳以上	170	48.2	30.6	39.4	19.4	16.5	9.4	8.2	6.5	5.3	1.2	14.1	8.2
無回答	11	54.5	27.3	18.2	-	-	18.2	-	-	-	-	18.2	9.1	

(2) 災害への備え

問40 あなたは、災害に対してどのような備えをしていますか。(〇はあてはまるものすべて)

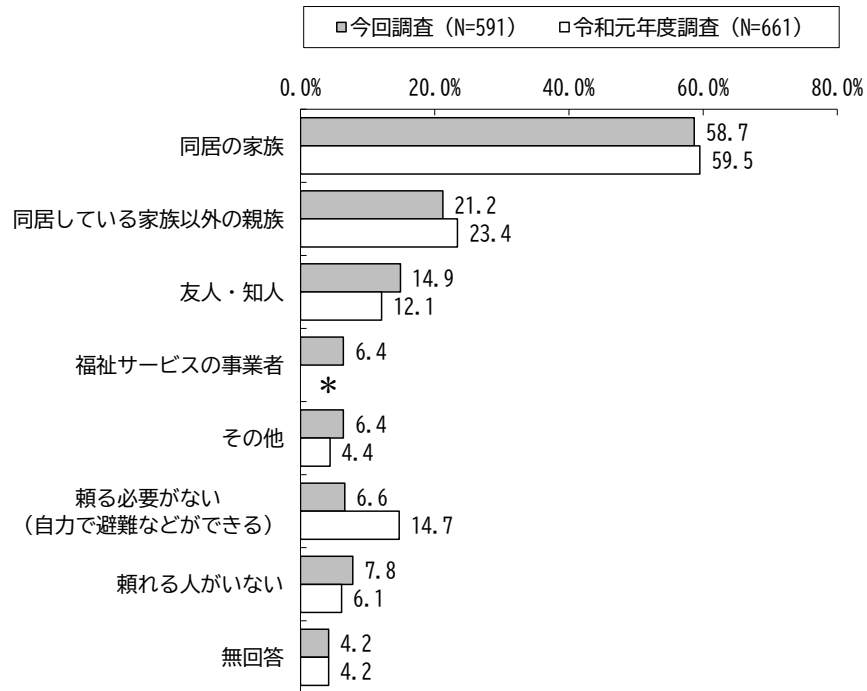
【図表8-89 災害への備え】



(3) 災害時に頼れる人

問41 あなたが、水害や地震などが発生したときに、安全の確保などで頼れる人はどなたですか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表8-90 災害時に頼れる人】



注(*)：令和元年度調査には「福祉サービスの事業者」の選択肢はない。

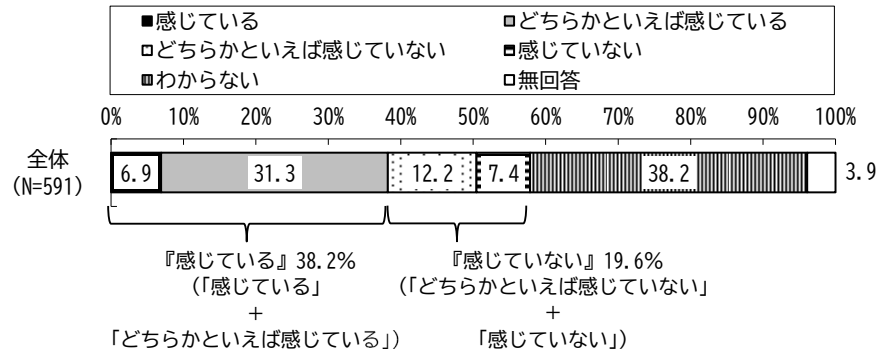
【図表8-91 世帯状況別 災害時に頼れる人】(%)

	調査数(人)	災害時に頼れる人							無回答	
		同居の家族	同居している家族以外の親族	友人・知人	福祉サービスの事業者	その他	頼る必要がない(自力で避難などができる)	頼れる人がいない		
全体	591	58.7	21.2	14.9	6.4	6.4	6.6	7.8	4.2	
世帯状況別	一人暮らし	129	2.3	14.7	24.0	7.8	10.9	18.6	25.6	2.3
	夫婦のみ	196	78.1	24.0	12.2	3.1	5.6	2.0	2.0	4.6
	二世帯同居(親と本人)	44	61.4	15.9	6.8	-	2.3	4.5	11.4	6.8
	二世帯同居(子と本人)	152	87.5	28.9	13.2	-	2.0	4.6	0.7	4.6
	三世帯	6	100.0	16.7	16.7	-	16.7	-	-	-
	その他	25	48.0	16.0	32.0	12.0	16.0	-	8.0	4.0
	グループホーム	28	21.4	7.1	-	67.9	14.3	-	3.6	3.6
	無回答	11	63.6	9.1	9.1	-	-	18.2	-	9.1

(4) 福岡市の安全・安心のための社会環境整備の実感度

問42 あなたは、福岡市は安全・安心のための社会環境整備ができていると感じていますか。(○は1つだけ)

【図表8-92 福岡市の安全・安心のための社会環境整備の実感度】



【図表8-93 年齢別、世帯状況別 福岡市の安全・安心のための社会環境整備の実感度】(%)

		調査数(人)	福岡市の安全・安心のための社会環境整備の実感度							『感じている』	『感じていない』
			感じている	感じているかといえ	感じているかといえ	感じていない	わ	無	無		
全体		591	6.9	31.3	12.2	7.4	38.2	3.9	38.2	19.6	
年齢	17歳以下	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	
	18～29歳	21	4.8	47.6	4.8	4.8	28.6	9.5	52.4	9.6	
	30歳代	36	2.8	33.3	19.4	8.3	33.3	2.8	36.1	27.7	
	40歳代	76	2.6	32.9	7.9	6.6	50.0	-	35.5	14.5	
	50歳代	101	6.9	25.7	7.9	9.9	44.6	5.0	32.6	17.8	
	60～64歳	51	5.9	25.5	19.6	5.9	43.1	-	31.4	25.5	
	65～74歳	124	7.3	35.5	12.9	5.6	33.9	4.8	42.8	18.5	
	75歳以上	170	10.6	30.6	13.5	8.2	32.9	4.1	41.2	21.7	
	無回答	11	-	27.3	9.1	9.1	36.4	18.2	27.3	18.2	
全体		591	6.9	31.3	12.2	7.4	38.2	3.9	38.2	19.6	
世帯状況別	一人暮らし	129	7.0	31.8	11.6	6.2	41.9	1.6	38.8	17.8	
	夫婦のみ	196	10.2	29.6	13.3	7.1	34.7	5.1	39.8	20.4	
	二世帯同居(親と本人)	44	-	31.8	4.5	11.4	45.5	6.8	31.8	15.9	
	二世帯同居(子と本人)	152	5.3	34.9	11.8	5.3	38.2	4.6	40.2	17.1	
	三世帯	6	-	-	50.0	-	50.0	-	-	50.0	
	その他	25	8.0	28.0	8.0	12.0	40.0	4.0	36.0	20.0	
	グループホーム	28	3.6	28.6	17.9	17.9	32.1	-	32.2	35.8	
		無回答	11	9.1	36.4	9.1	9.1	36.4	-	45.5	18.2

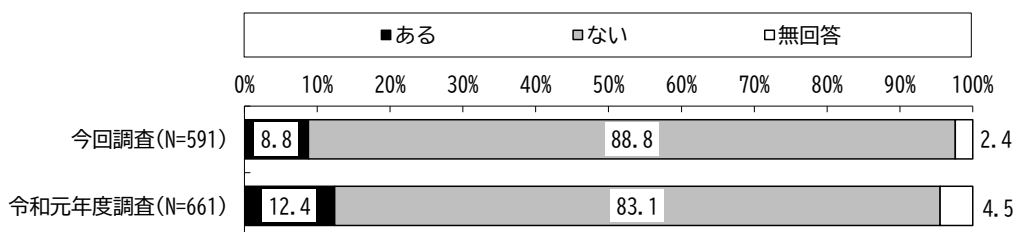
12. 福祉施策全般について

- ・差別を受けたり、いやな思いをした経験について、全体では「ない」(88.8%)が約9割となっている。【図表8-94】
- ・障がい者の人権に関して問題があると思うことについて、全体では「道路の段差や建物の階段など外出先での不便が多いこと」(24.7%)が最も多くなっている。【図表8-97】
- ・障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいことについて、全体では「年金など、所得保障の充実」(43.0%)が最も多くなっている。年齢別にみると、40歳代では「就労支援の充実(働くための訓練や職場定着など)」(27.6%)の割合が他の年齢に比べて高くなっている。また、60～64歳では「年金など、所得保障の充実」(62.7%)の割合が他の年齢に比べて高くなっている。【図表8-99、図表8-100】
- ・障がい者支援として地域社会や企業等に望むことについて、全体では「障がいに対する理解を深める」(47.9%)が最も多く、次いで「公共交通機関や建物等を障がい者が利用しやすいようにつくる」(47.5%)となっている。年齢別にみると、40歳代では「企業で障がい者を積極的に雇用する」(42.1%)の割合が高くなっている。【図表8-101、図表8-102】
- ・福岡市の暮らしやすさについて、全体では『感じている』(「感じている」+「どちらかといえば感じている」)が40.2%と最も高く、次いで「わからない」が37.4%、『感じていない』(「感じていない」+「どちらかといえば感じていない」)が20.7%となっている。年齢別にみると、『感じている』の割合は、60～64歳で49.1%を占め高くなっている。一方、75歳以上は『感じていない』が23.5%と他の年齢よりも高くなっている。【図表8-103、図表8-104】

(1) 差別を受けたり、いやな思いをした経験

問43 あなたは、ここ2～3年の間に、疾患があるため、差別を受けたりいやな思いをしたことがありますか。(○は1つだけ)

【図表8-94 差別を受けたり、いやな思いをした経験】



【図表8-95 年齢別 差別を受けたり、いやな思いをした経験】(%)

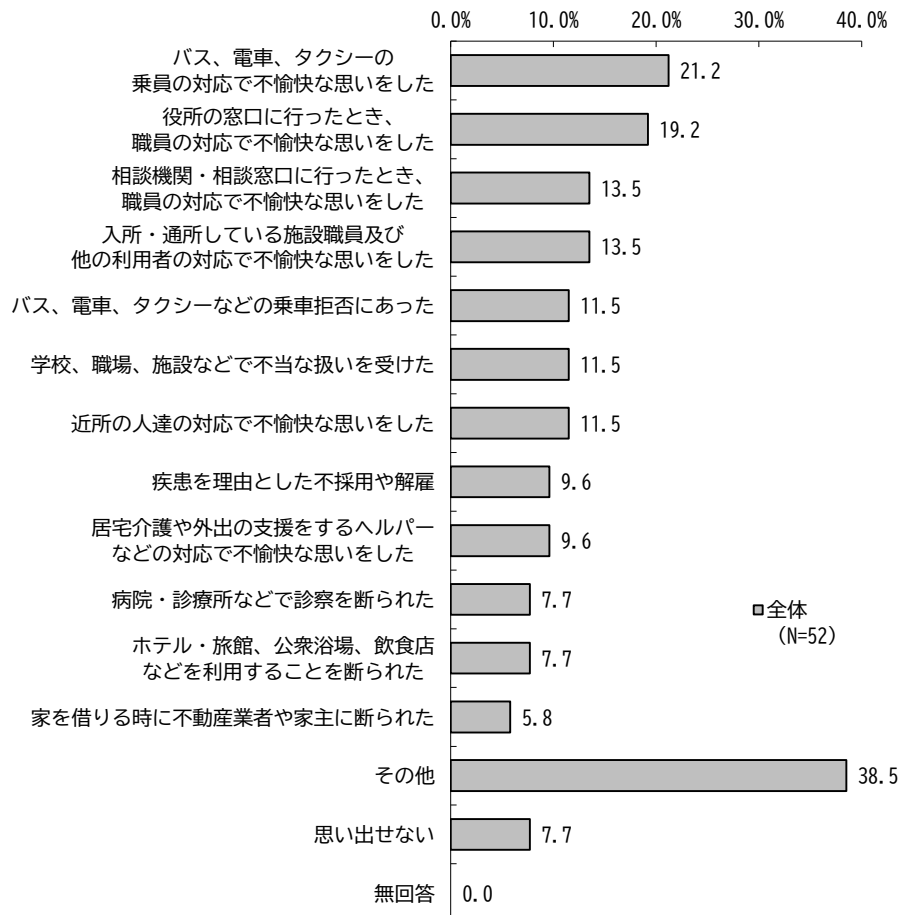
	調査数 (人)	差別を受けたり、いやな 思いをした経験			
		ある	ない	無回答	
全体	591	8.8	88.8	2.4	
年齢	17歳以下	1	-	100.0	-
	18～29歳	21	19.0	81.0	-
	30歳代	36	8.3	88.9	2.8
	40歳代	76	11.8	86.8	1.3
	50歳代	101	10.9	89.1	-
	60～64歳	51	15.7	84.3	-
	65～74歳	124	5.6	91.1	3.2
	75歳以上	170	5.9	89.4	4.7
	無回答	11	-	100.0	-

(2) 差別を受けたり、いやな思いをした内容

[問43で「1」を選ばれた方におたずねします]

問43-1 どのようなことで、いやな思いをしましたか。(〇はあてはまるものすべて)

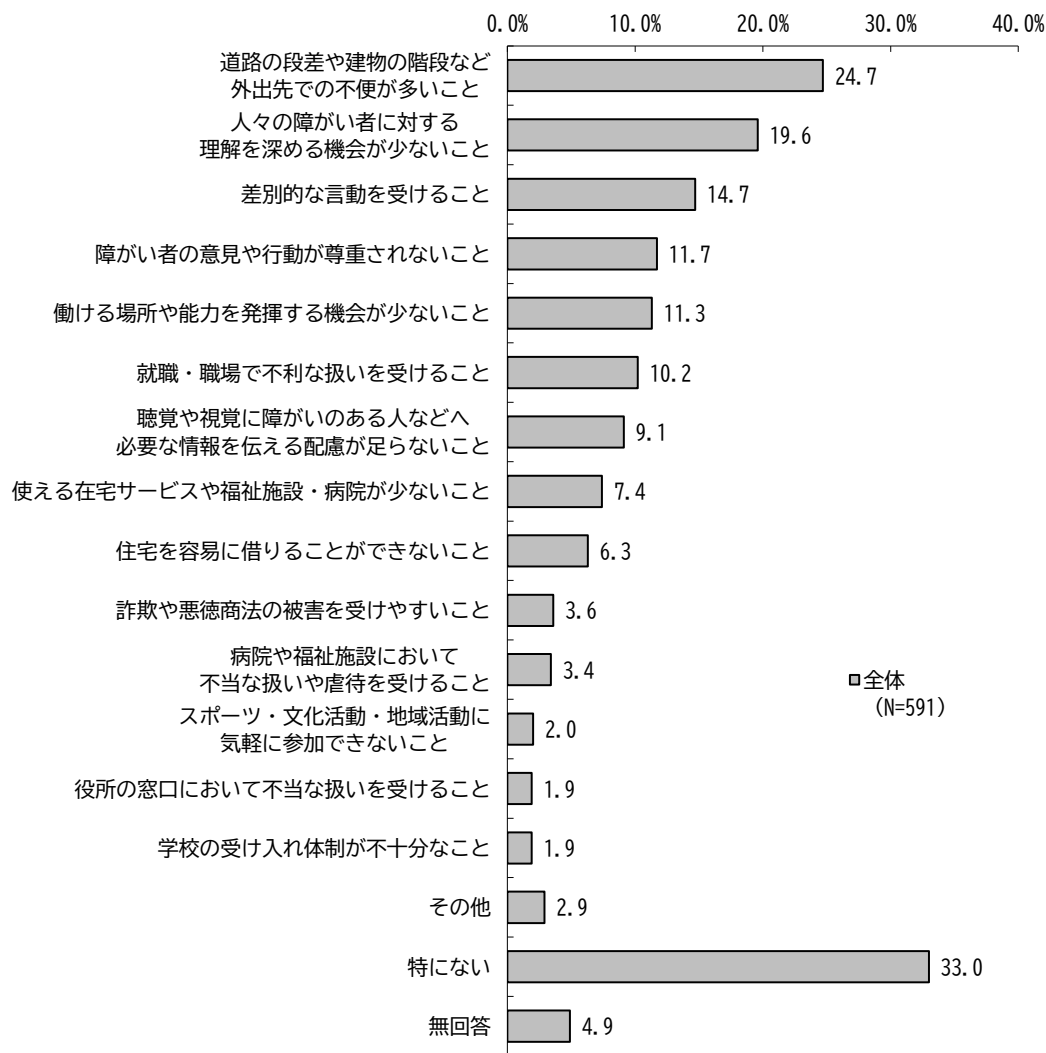
【図表8-96 差別を受けたり、いやな思いをした内容】



(3) 障がい者の人権に関して問題があると思うこと

問4 4 難病患者を含め、障がい者に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(〇は3つまで)

【図表8-97 障がい者の人権に関して問題があると思うこと】



【図表8-98 年齢別 障がい者の人権に関して問題があると思うこと】 (%)

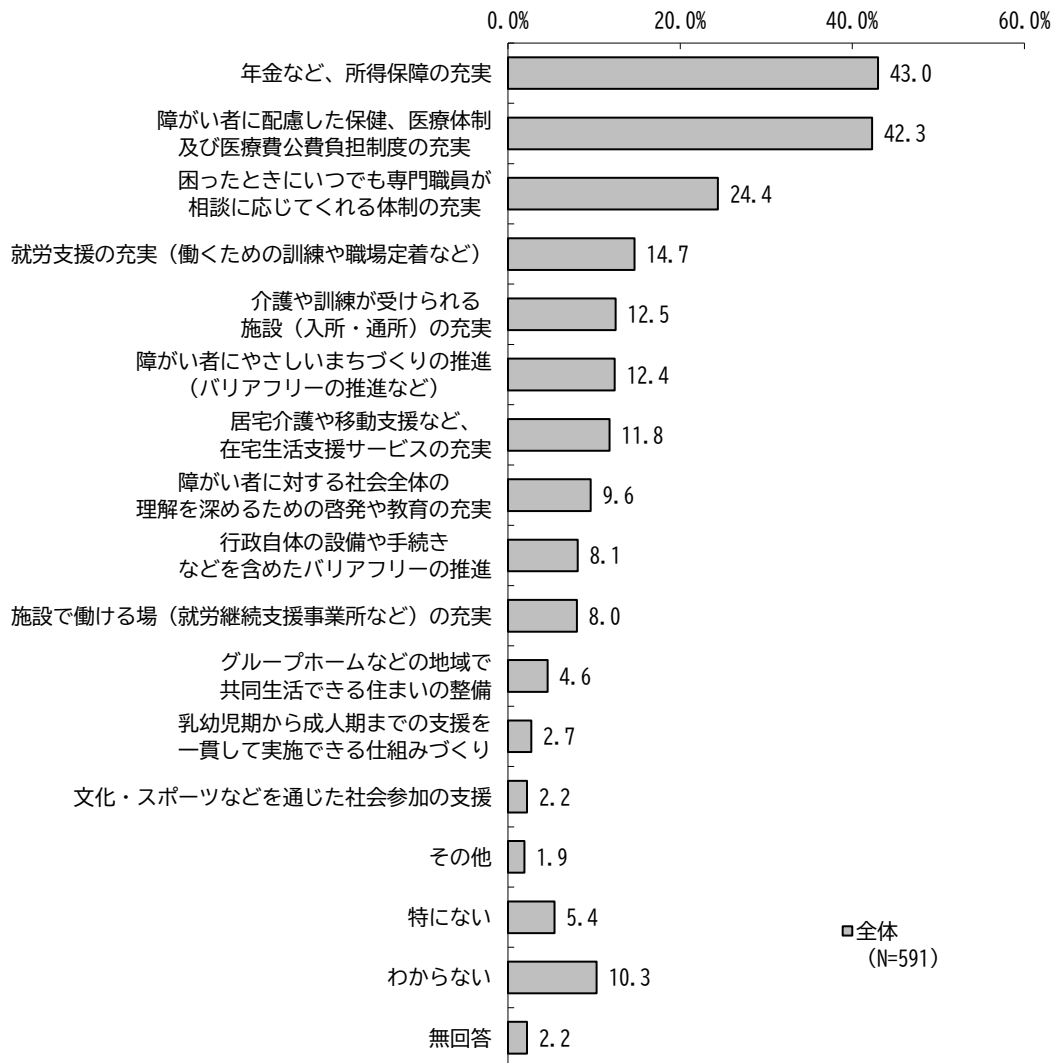
	調査数(人)	障がい者の人権に関して問題があると思うこと									
		とど外路の段差や建物の階段が多いこと	と解人々を深める障がい者が少ないこと	差別的な言動を受けること	重障がい者の意見や行動が尊重されないこと	働ける場所や能力を發揮する機会が少ないこと	就職・職場で不利な扱いを受けること	人などへ必要な情報を伝える配慮が足りないこと	聴覚や視覚に障がいのある人などへ必要な情報を伝える配慮が足りないこと	施設・病院が少ないこと	使える在宅サービスや福祉
全体	591	24.7	19.6	14.7	11.7	11.3	10.2	9.1	7.4	6.3	
年齢	17歳以下	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
	18~29歳	21	-	52.4	28.6	19.0	28.6	33.3	-	4.8	14.3
	30歳代	36	11.1	16.7	16.7	22.2	22.2	16.7	8.3	-	13.9
	40歳代	76	26.3	21.1	21.1	15.8	18.4	19.7	5.3	7.9	1.3
	50歳代	101	26.7	18.8	11.9	13.9	13.9	10.9	11.9	5.0	7.9
	60~64歳	51	27.5	17.6	21.6	13.7	7.8	13.7	9.8	3.9	9.8
	65~74歳	124	23.4	22.6	11.3	11.3	8.9	4.8	11.3	11.3	4.8
	75歳以上	170	28.2	15.3	12.9	5.9	4.7	4.1	8.2	9.4	5.3
無回答	11	27.3	9.1	-	-	18.2	9.1	18.2	-	-	

	調査数(人)	障がい者の人権に関して問題があると思うこと								
		受詐欺や悪徳商法の被害を受けること	病院や福祉施設に虐待を受けていること	な域活動に気軽に参加できな	な役所の窓口において不当な扱いを受けること	十分な受け入れ体制が不	その他	特にな	無回答	
全体	591	3.6	3.4	2.0	1.9	1.9	2.9	33.0	4.9	
年齢	17歳以下	1	-	-	-	100.0	-	-	-	
	18~29歳	21	-	4.8	4.8	4.8	14.3	4.8	9.5	
	30歳代	36	5.6	5.6	5.6	-	2.8	5.6	30.6	2.8
	40歳代	76	6.6	5.3	2.6	3.9	2.6	3.9	21.1	1.3
	50歳代	101	5.9	4.0	1.0	3.0	1.0	2.0	33.7	-
	60~64歳	51	2.0	-	3.9	2.0	-	3.9	37.3	-
	65~74歳	124	1.6	1.6	1.6	-	0.8	3.2	37.9	2.4
	75歳以上	170	2.9	4.1	1.2	1.8	1.2	1.8	37.1	12.4
無回答	11	-	-	-	-	-	-	27.3	27.3	

(4) 障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと

問45 難病患者を含め、障がいのある人が暮らしやすい社会をつくるために、国や県、市に、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

【図表8-99 障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと】



【図表8-100 年齢別、世帯状況別
障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと】(%)

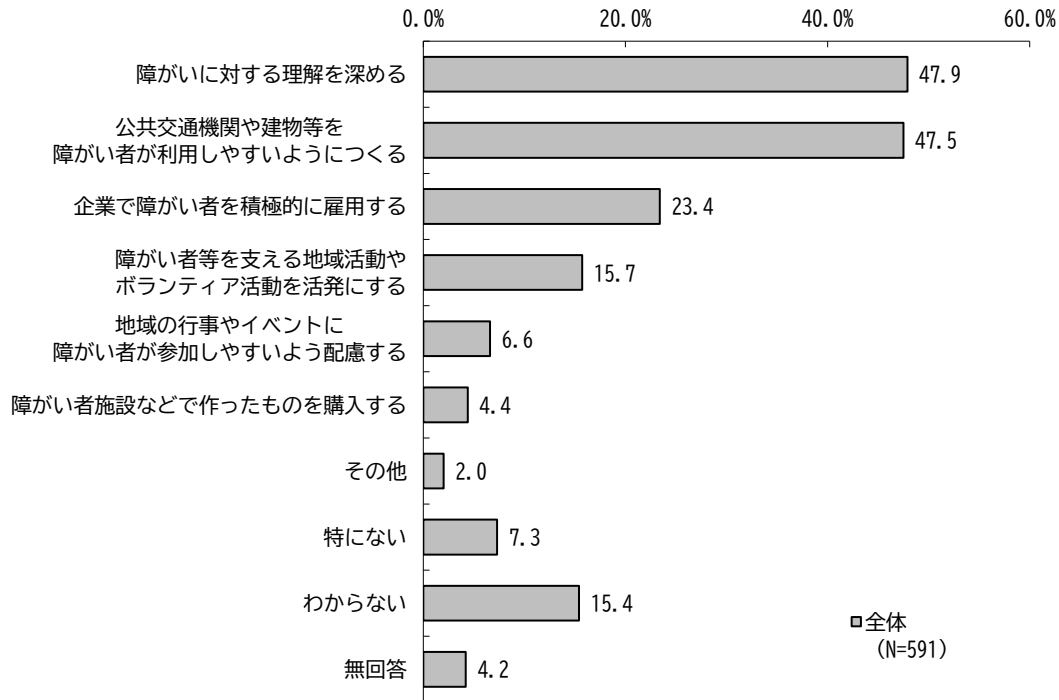
	調査数(人)	障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと																		
		年金など、所得保障の充	公費負担制度の充実	健診や医療体制の充実	障がい者に配慮した医療費	れる体制の充実	門前職員の相談に応じて専門	困ったときにいつでも専	め就労の訓練や職場定着な	就労支援の充実(働きた	実施や訓練が受けられる	介護や訓練が受けられる	リハビリの推進など)	障がいの者にやさしいア	ス、在宅生活支援サービ	居宅介護や移動支援な	啓発や教育の充実	障がいの理解を深めるた	障がいの理解を深めるた	行政自体の設備やアフ
全体	591	43.0	42.3	24.4	14.7	12.5	12.4	11.8	9.6	8.1										
年齢	17歳以下	1	-	-	-	-	-	100.0	100.0	-	-									
	18~29歳	21	33.3	57.1	28.6	23.8	9.5	14.3	9.5	33.3	4.8									
	30歳代	36	52.8	47.2	22.2	19.4	-	11.1	5.6	8.3	11.1									
	40歳代	76	48.7	48.7	13.2	27.6	6.6	11.8	7.9	18.4	7.9									
	50歳代	101	44.6	37.6	20.8	18.8	6.9	9.9	7.9	5.9	8.9									
	60~64歳	51	62.7	52.9	13.7	21.6	13.7	15.7	11.8	11.8	5.9									
	65~74歳	124	48.4	42.7	32.3	11.3	16.1	12.1	12.1	8.1	8.1									
	75歳以上	170	29.4	35.3	30.0	5.3	18.8	12.9	16.5	5.9	8.2									
無回答	11	36.4	54.5	9.1	9.1	9.1	9.1	18.2	9.1	9.1										
全体	591	43.0	42.3	24.4	14.7	12.5	12.4	11.8	9.6	8.1										
世帯状況別	一人暮らし	129	48.8	32.6	27.1	13.2	8.5	11.6	10.9	12.4	10.1									
	夫婦のみ	196	41.3	42.9	27.6	11.7	14.3	13.3	13.8	8.2	6.1									
	二世帯同居(親と本人)	44	31.8	47.7	15.9	34.1	9.1	13.6	9.1	15.9	4.5									
	二世帯同居(子と本人)	152	44.7	48.0	21.7	15.1	13.2	11.2	9.9	9.2	9.2									
	三世帯	6	50.0	50.0	-	33.3	16.7	-	16.7	-	-									
	その他	25	36.0	48.0	28.0	20.0	4.0	12.0	12.0	12.0	24.0									
	グループホーム	28	39.3	39.3	21.4	7.1	25.0	17.9	14.3	3.6	3.6									
無回答	11	45.5	36.4	18.2	-	18.2	9.1	18.2	-	-										

	調査数(人)	障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと											
		の継続支援事業所など)	住地での共同生活できる	グループホームなどの	施で乳幼児の保育や子育て実	通じた・社会参加の支	文	文化・スポーツなどの支	その他	特	わ	無	
全体	591	8.0	4.6	2.7	2.2	1.9	5.4	10.3	2.2				
年齢	17歳以下	1	-	100.0	-	-	-	-	-				
	18~29歳	21	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	9.5	-				
	30歳代	36	5.6	2.8	5.6	-	2.8	11.1	-				
	40歳代	76	17.1	5.3	3.9	1.3	3.9	1.3	6.6	1.3			
	50歳代	101	8.9	4.0	1.0	1.0	4.0	7.9	13.9	-			
	60~64歳	51	7.8	3.9	2.0	2.0	-	3.9	9.8	-			
	65~74歳	124	7.3	3.2	1.6	3.2	0.8	6.5	5.6	1.6			
	75歳以上	170	5.3	5.3	2.9	2.9	0.6	3.5	17.1	5.3			
無回答	11	-	9.1	9.1	-	-	9.1	9.1	9.1				
全体	591	8.0	4.6	2.7	2.2	1.9	5.4	10.3	2.2				
世帯状況別	一人暮らし	129	5.4	3.9	1.6	0.8	1.6	7.8	7.8	1.6			
	夫婦のみ	196	6.1	3.1	1.0	3.1	1.0	6.1	12.8	3.6			
	二世帯同居(親と本人)	44	13.6	4.5	-	4.5	4.5	4.5	11.4	-			
	二世帯同居(子と本人)	152	9.9	3.3	5.3	2.6	1.3	3.9	9.2	2.0			
	三世帯	6	16.7	33.3	16.7	-	-	-	-	-			
	その他	25	8.0	4.0	-	-	4.0	-	8.0	-			
	グループホーム	28	14.3	17.9	10.7	-	7.1	3.6	10.7	-			
無回答	11	-	9.1	-	-	-	9.1	18.2	9.1				

(5) 障がい者支援として地域社会や企業に力を入れてほしいこと

問46 難病患者を含め、障がいのある人が暮らしやすい社会をつくるために、地域社会や企業に、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

【図表8-101 障がい者支援として地域社会や企業に力を入れてほしいこと】



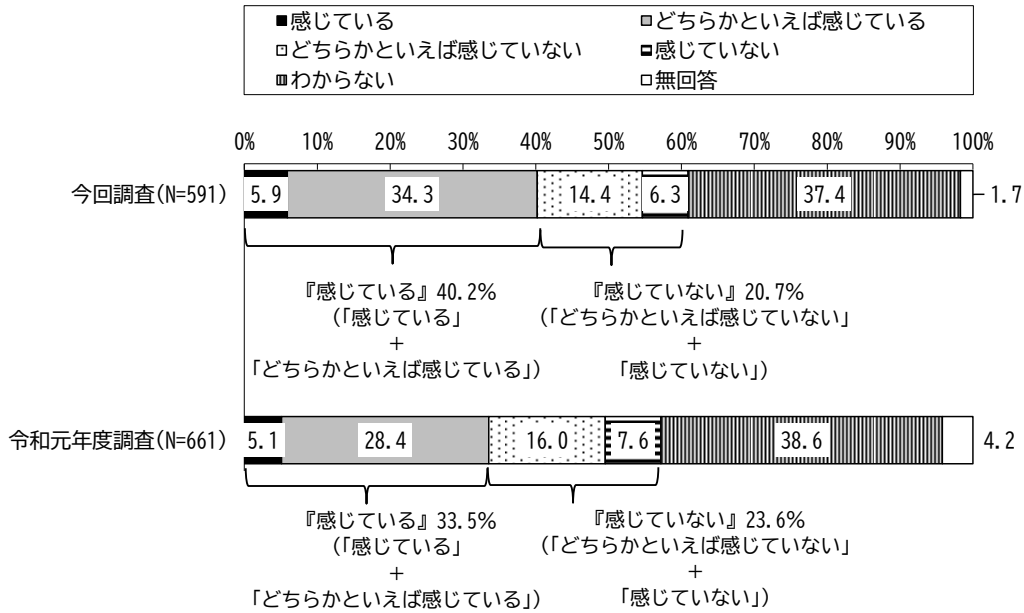
【図表8-102 年齢別 障がい者支援として地域社会や企業に力を入れてほしいこと】 (%)

	調査数 (人)	障がい者支援として地域社会や企業に力を入れてほしいこと											
		深障 めが い に 対 す る 理 解 を	す い 障 が い に 対 す る 理 解 を	公 共 交 通 機 関 に 利 用 し や 等	的 に 雇 用 す が い 者 を 積 極	活 動 を 活 発 に す る	障 が い 者 等 を 支 え る	す い 障 が い に 対 す る 理 解 を	地 域 の 行 事 や イ ベ ン ト に 参 加 し や ト	作 つ が た い も の 施 設 な ど で	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い
全体	591	47.9	47.5	23.4	15.7	6.6	4.4	2.0	7.3	15.4	4.2		
年齢	17歳以下	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	18～29歳	21	61.9	33.3	33.3	9.5	-	-	4.8	4.8	9.5	-	
	30歳代	36	50.0	30.6	36.1	13.9	11.1	2.8	-	13.9	11.1	2.8	
	40歳代	76	52.6	48.7	42.1	5.3	2.6	6.6	3.9	2.6	14.5	2.6	
	50歳代	101	49.5	41.6	27.7	8.9	4.0	2.0	2.0	9.9	16.8	-	
	60～64歳	51	58.8	54.9	21.6	21.6	13.7	2.0	2.0	7.8	11.8	2.0	
	65～74歳	124	44.4	51.6	14.5	20.2	8.9	8.9	1.6	8.1	12.9	3.2	
	75歳以上	170	42.9	50.0	14.7	20.6	5.9	3.5	1.8	5.9	20.0	8.8	
無回答	11	27.3	54.5	27.3	18.2	9.1	-	-	9.1	9.1	18.2		

(6) 福岡市の暮らしやすさ

問47 あなたは、福岡市は障がいのある人が暮らしやすいまちだと感じていますか。
(○は1つだけ)

【図表8-103 福岡市の暮らしやすさ】



【図表8-104 年齢別 福岡市の暮らしやすさ】 (%)

	調査数(人)	福岡市の暮らしやすさ						『感じている』	『感じていない』	
		感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	感じていない	わからない	無回答			
全体	591	5.9	34.3	14.4	6.3	37.4	1.7	40.2	20.7	
年齢	17歳以下	1	-	-	-	100.0	-	-	-	
	18~29歳	21	9.5	33.3	4.8	-	52.4	-	42.8	4.8
	30歳代	36	8.3	27.8	16.7	2.8	44.4	-	36.1	19.5
	40歳代	76	3.9	34.2	13.2	5.3	42.1	1.3	38.1	18.5
	50歳代	101	8.9	24.8	12.9	6.9	46.5	-	33.7	19.8
	60~64歳	51	2.0	47.1	11.8	5.9	33.3	-	49.1	17.7
	65~74歳	124	5.6	38.7	16.1	6.5	30.6	2.4	44.3	22.6
	75歳以上	170	5.9	35.3	15.3	8.2	32.4	2.9	41.2	23.5
無回答	11	-	27.3	27.3	-	36.4	9.1	27.3	27.3	